

---

令和4年度  
市民まちづくりアンケート  
【集計結果】

---

～あなたの声をまちづくりに～



令和4年8月  
帯広市  
(政策推進部企画室企画課)

# 目次

01

## アンケートの概要

ここでは、アンケートの実施目的や対象、調査方法や期間、回収状況などを掲載しています。

該当ページ・・・1

02

## アンケート回答者の属性

ここでは、アンケートに回答いただいた方の性別や年代、職業や居住年数などの属性を掲載しています。

該当ページ・・・2～3

03

## 帯広市の住みごころ

ここでは、帯広市の住みごころに関する実感や住みごころが悪いと思う理由を掲載しています。

該当ページ・・・4

04

## 帯広市への定住意識

ここでは、帯広市への居住継続意向やその理由などを掲載しています。

該当ページ・・・5～6

05

## 暮らしぶり

ここでは、アンケートに回答いただいた方の健康状態や運動習慣、地域社会活動の実施状況など暮らしぶりに関する内容を掲載しています。

該当ページ・・・7～18

06

## 自由記述意見

ここでは、アンケートで回答いただいた、まちづくりに関する意見や提案等の自由記述を項目別に分類し、件数を掲載しています。

該当ページ・・・19

07

## 資料編

ここでは、参考資料として、属性毎のクロス集計の結果および市民まちづくりアンケート票を掲載しています。

該当ページ・・・20～

## アンケートの概要

### ● 目的

このアンケートは、帯広市の住みごこちやまちづくりに係る市民の皆様の活動・意識のほか、第七期帯広市総合計画に「目指そう指標」として設定した項目について調査することを目的としています。  
アンケート結果は、市の取り組みを効果的に進めるための重要な情報として活用させていただきます。

### ● 内容

このアンケートは、次の2区分について実施しました。  
(1) 帯広市の住みごこち・定住意識について・・・(問1～6)  
(2) 暮らしぶりについて・・・(問7～15)

● 対象地域 帯広市内

● 対象者 満18歳以上の帯広市民

● 標本数 3,000人

● 標本抽出方法 無作為抽出

● 調査方法 郵便により発送し、紙及びweb回答により回収

● 調査時期 令和4年4月22日(金)～令和4年5月18日(水)

### ● 回収結果

実施時期	発送数	有効発送数	回収数		回収率	
令和4年度 (令和4年4月～5月)	3,000	3,000	1,567		52.2%	
			内 訳	紙		1,250
				web		317
【参考:前回】 令和3年度 (令和3年4月～5月)	3,000	2,998	1,687		56.3%	
			内 訳	紙		1,381
				web		306

### ● アンケートの精度

本調査の回収数は、1,567件で、信頼度95%・標本誤差を5%とした場合の統計学上の必要標本数384件を上回り、本調査から得られた分析結果は、帯広市全体としての意見を推定するために、十分な精度を得ています。

#### 【必要サンプル数の算出式】

$$n \geq N \div \{ (e \div 1.96)^2 \times (N - 1) \times 4 \} + 1$$

N = 母集団の数(調査対象者数) (=141,748人:令和4年3月31日現在の18歳以上人口)

e = 標本誤差 (=0.05)

n = 必要標本数

(※ 1.96は上記の信頼係数と標本誤差を設定した場合に用いる統計上の定数)

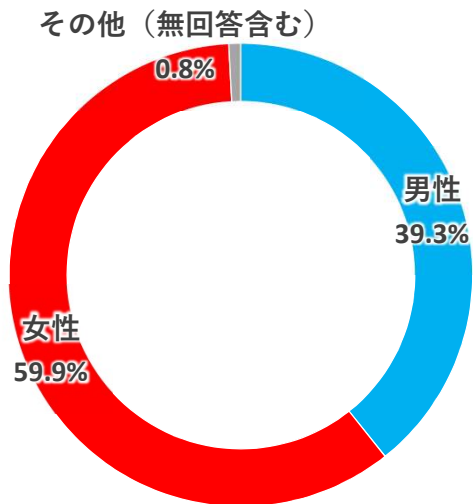
計算の結果、 $n \geq 383.1244\dots$ となり、必要サンプル数は384となります。

### ● 集計方法

集計の際、小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合があります。また、回答者の属性は無回答を除いています。

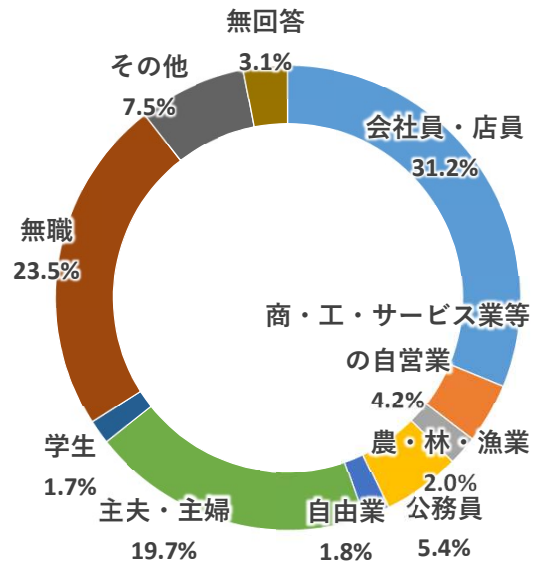
## アンケート回答者の属性

## 1 性別



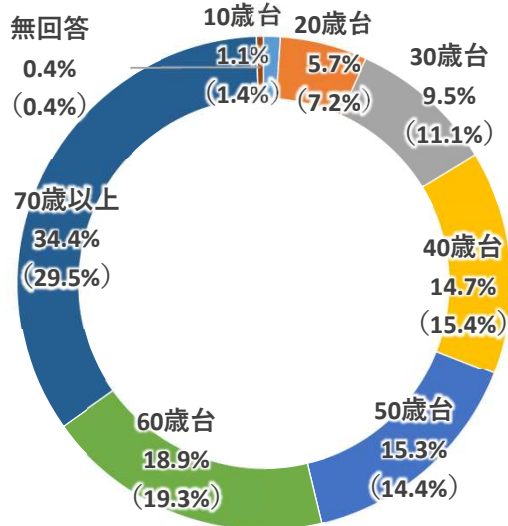
n=1,567

## 2 職業



n=1,567

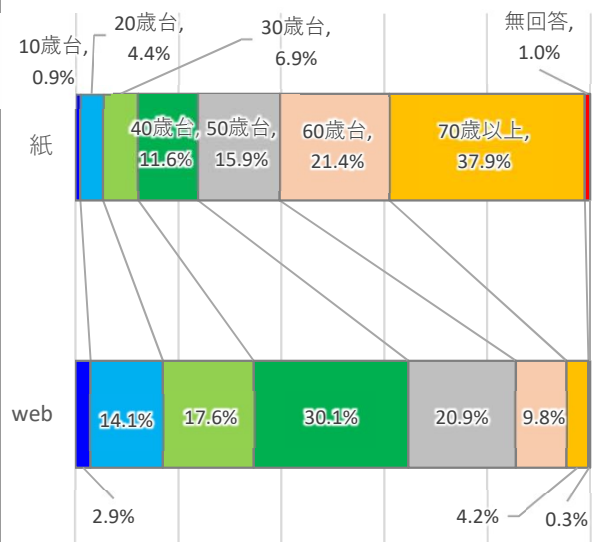
## 3-1 年齢



n=1,567 (n=1,687)

※カッコ内は前回調査の数値です。

## 3-2 年齢 (回答方法別)

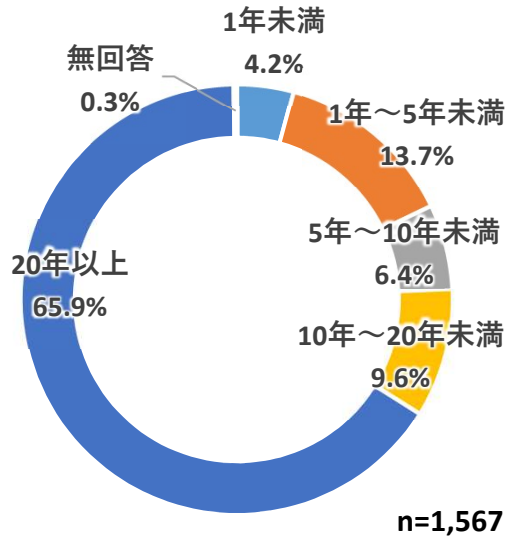


n=1,567

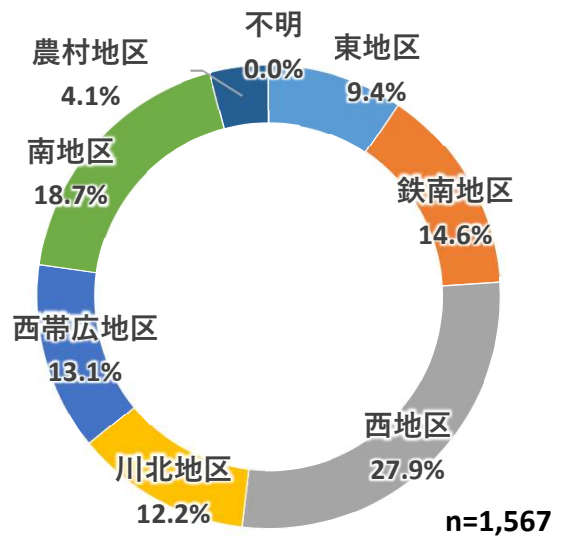
回答方法割合「紙：79.8% Web：20.2%」

## アンケート回答者の属性

## 4 居住年数



## 5 居住地域



●帯広市では行政区域を7地区に区分しています。

## 西帯広地区：

市街地の西部に位置し、東は西18条通・西10号、西は市町村界、南は南6線、北は十勝川以北の中島地区を含む地区  
(西帯広住区・開西住区)

## 西地区：

市街地の中西部に位置し、東は西8条通、西は西10号、南は自衛隊北側の崖、北は帯広川に囲まれた地区(競馬場住区・緑ヶ丘住区・柏林台住区・白樺住区・広陽住区・若葉住区)

## 南地区：

市街地の南部に位置し、東は札内川、西は市町村界、南は清流の里を含む稲田3号線、北は売買川・自衛隊北側の崖に囲まれた地区  
(豊成住区・南町住区・稲田住区・大空住区)

## 農村地区：

本市の南部に広大な農業地帯として広がり、東は幕別町、西は芽室町、南は中札内村、北は稲田3号・帯広刑務所以南に囲まれた地区  
(大正住区・川西住区)

## 川北地区：

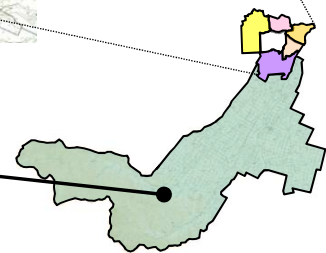
市街地の北部に位置し、東は国道241号・236号、西は西18条通、南は帯広川、北は十勝川に囲まれた地区  
(北栄住区・啓北住区・栄住区)

## 東地区：

市街地の東部に位置し、東は札内川、西は帯広川・ウツベツ川、南は根室本線、北は十勝川に囲まれた地区  
(東住区・駅前住区・柏住区)

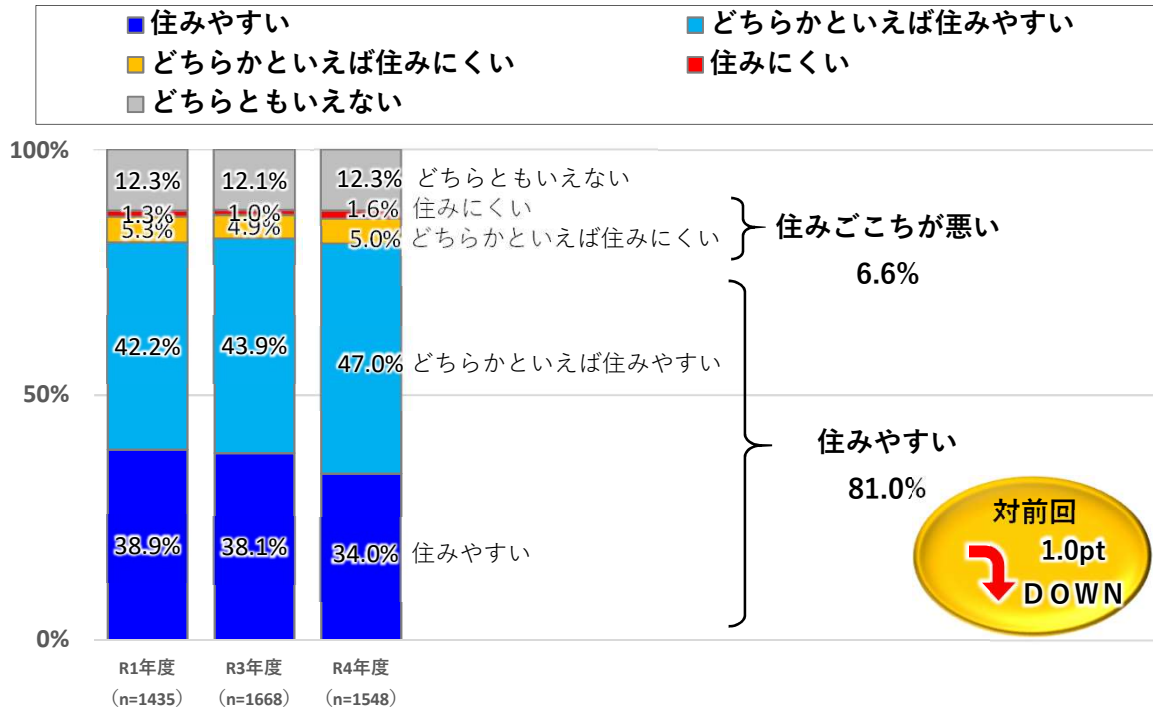
## 鉄南地区：

市街地の東南部に位置し、東は札内川、西は西8条通・緑ヶ丘公園、南は売買川、北は根室本線に囲まれた地区  
(駅南住区・光南住区・明星住区・緑栄住区)



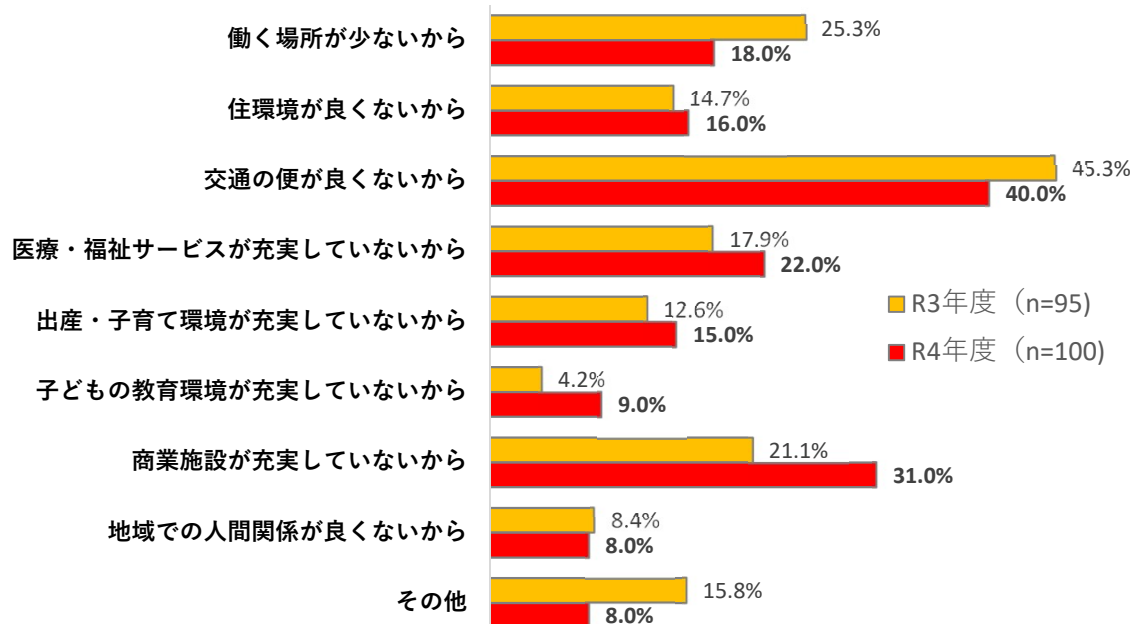
## 帯広市の住みごこち

## 5 帯広市の住みごこちは？



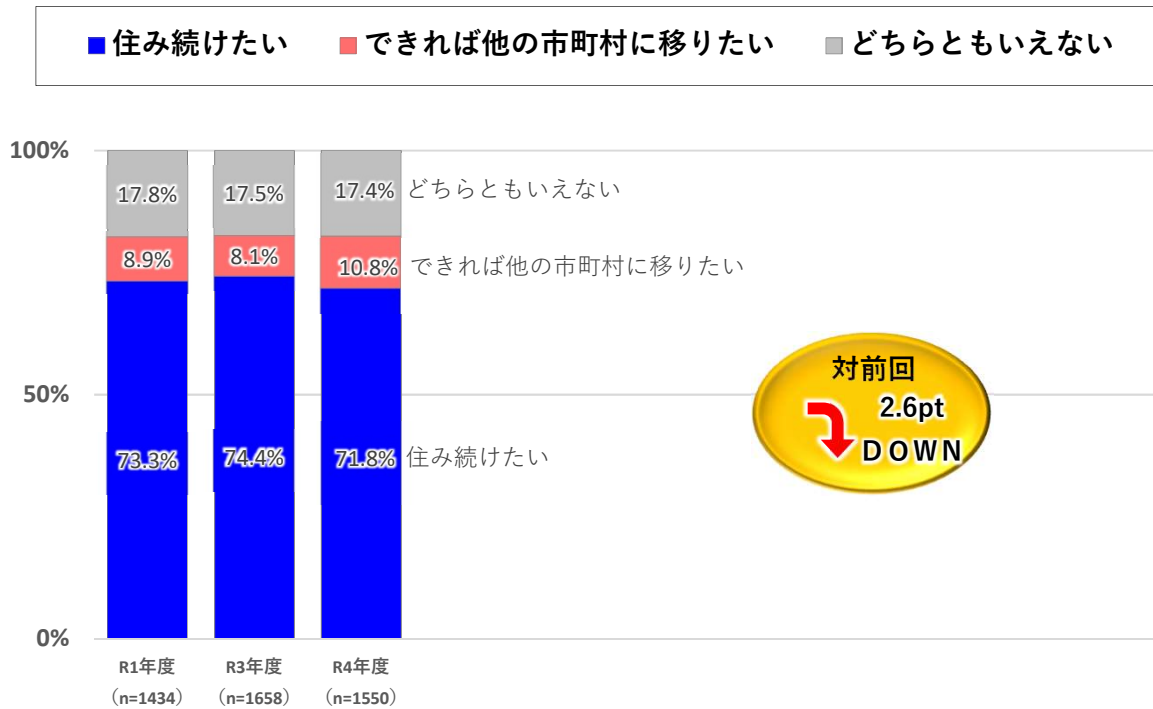
## 住みごこちが悪い理由

「(どちらかといえば) 住みにくい」と回答した100人に、その理由を9つの選択肢から2つまで回答してもらいました。



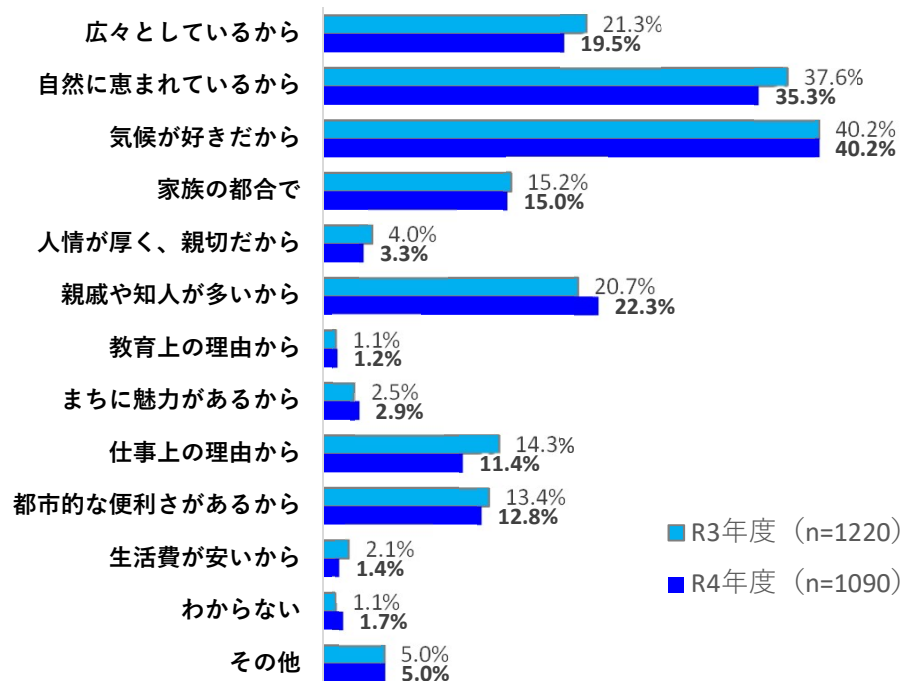
## 帯広市への定住意識

## 6 これからも帯広市に住み続けたいか？



## 住み続けたい理由

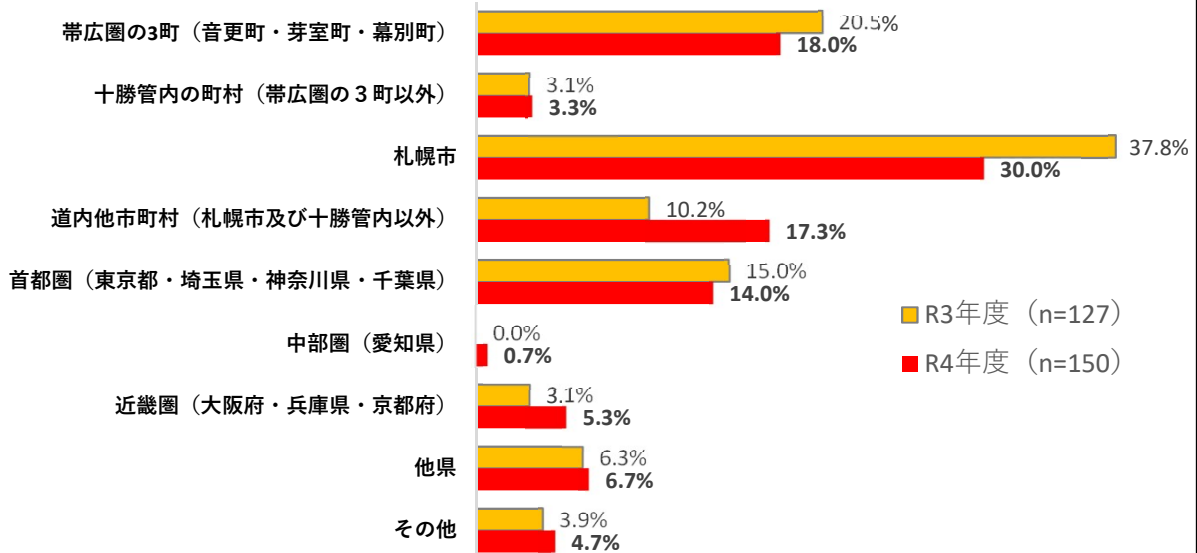
「住み続けたい」と回答した1,090人に、その理由を13の選択肢から2つまで回答してもらいました。



## 帯広市への定住意識

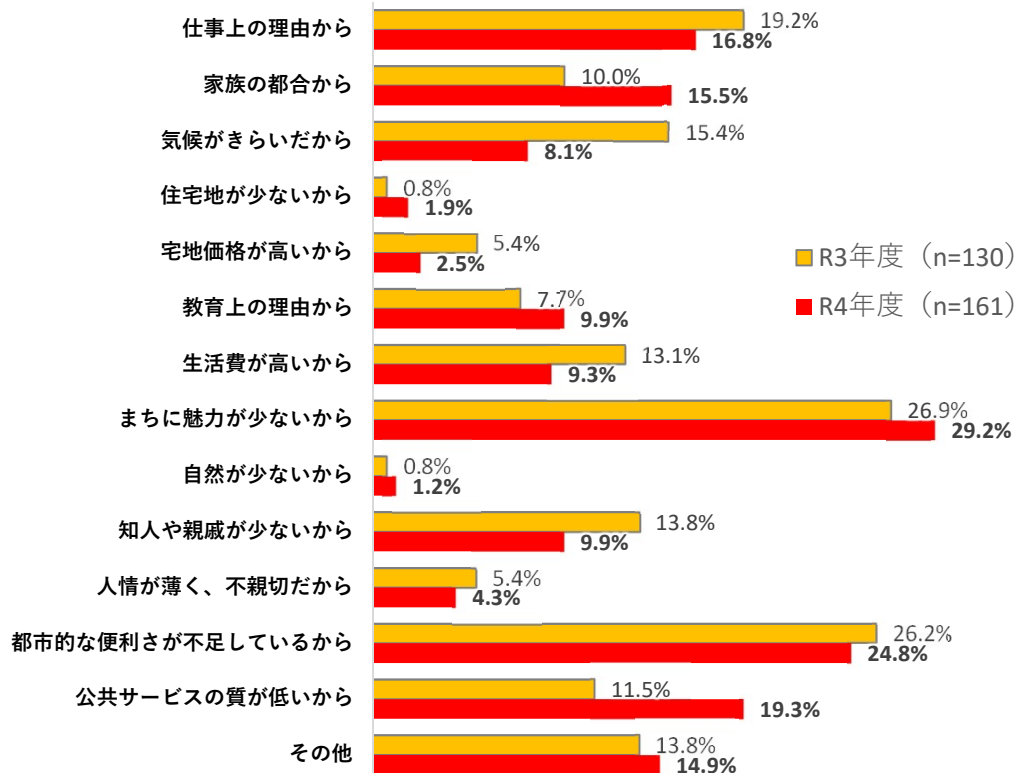
## 移りたい地域

「できれば他の市町村に移りたい」と回答した150人に、その理由を9つの選択肢から1つ回答してもらいました。



## 移りたい理由

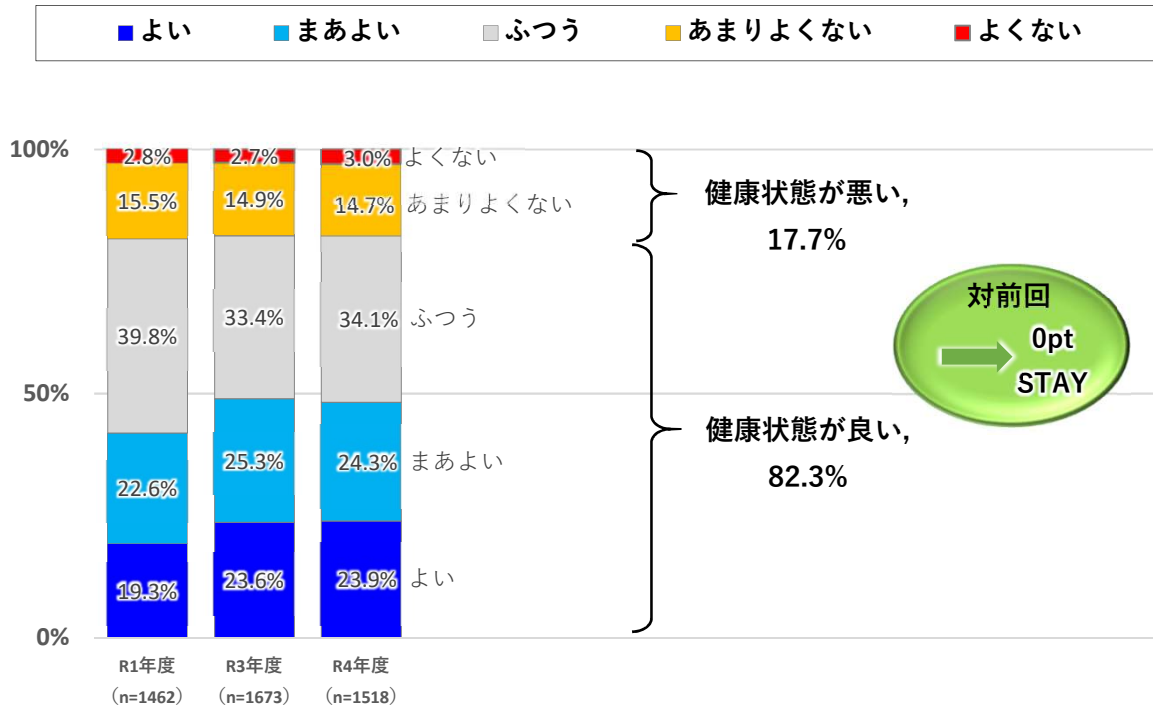
「できれば他の市町村に移りたい」と回答した161人に、その理由を14の選択肢から2つまで回答してもらいました。



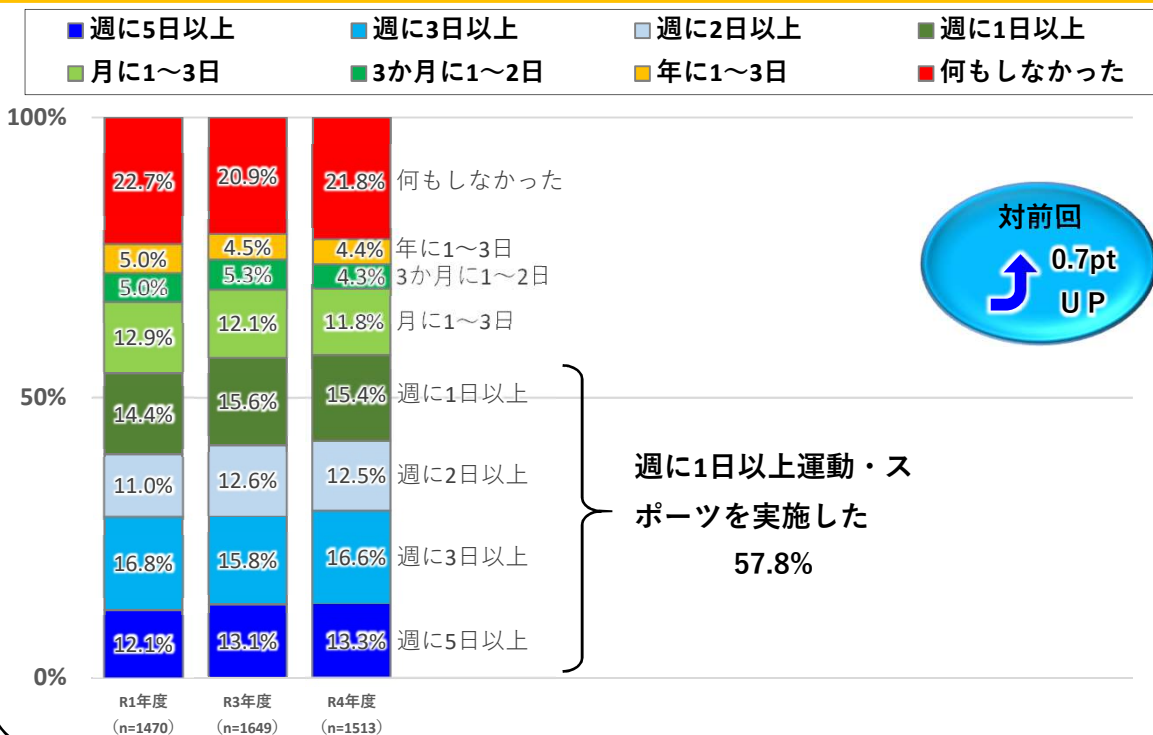


## 暮らしぶり

## 7 あなたの健康状態は？



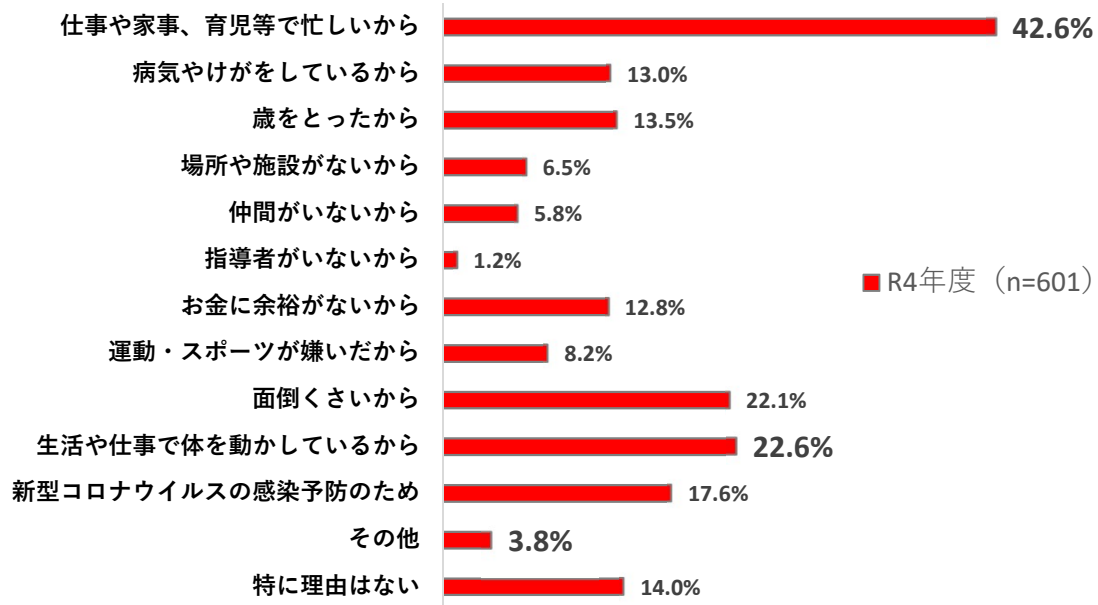
## 8 この1年間に運動・スポーツをしたか？



## 暮らしぶり

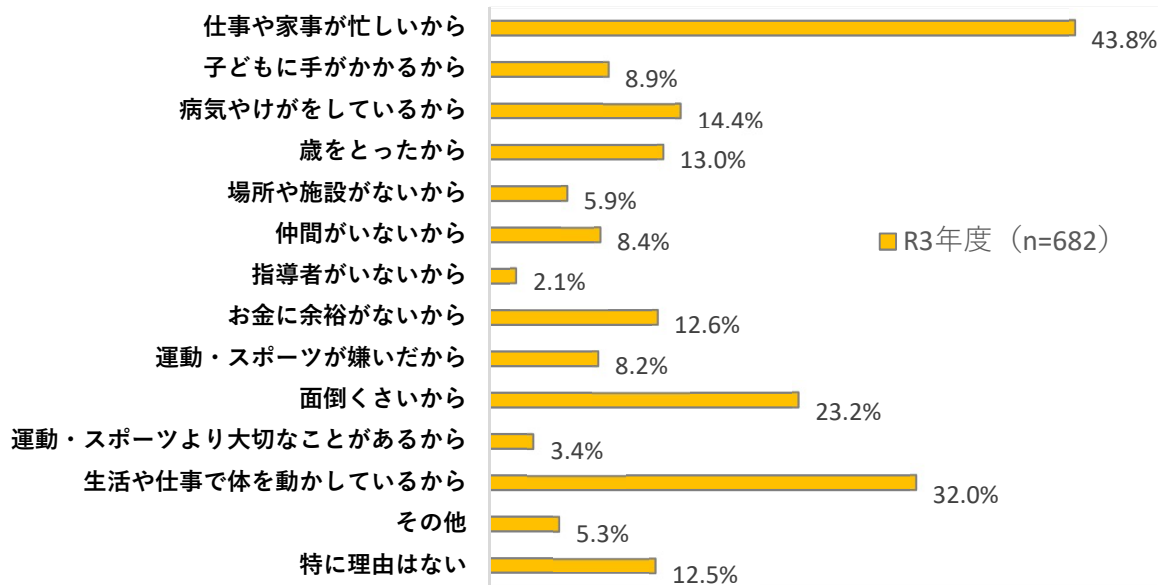
## 運動・スポーツを行わなかった理由

「週に1日以上運動・スポーツを実施しなかった」と回答した601人に、その理由を13の選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



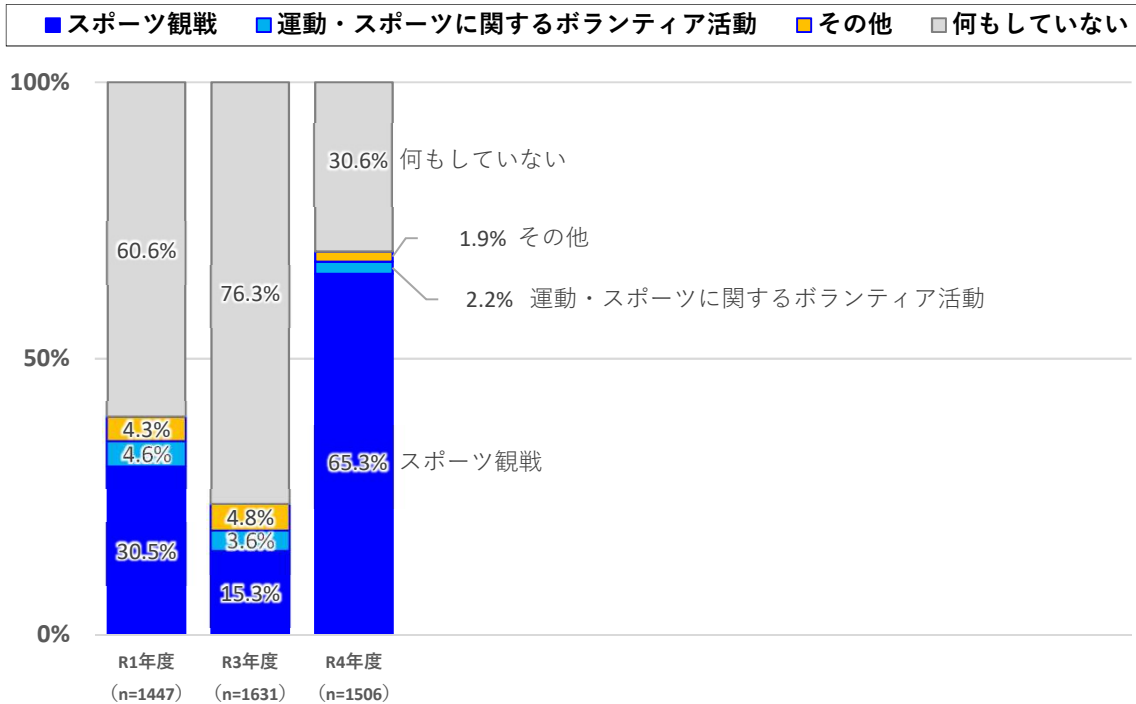
## 【参考：前回調査より】運動・スポーツを行わなかった理由

「週に1日以上運動・スポーツを実施しなかった」と回答した682人に、その理由を14の選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。

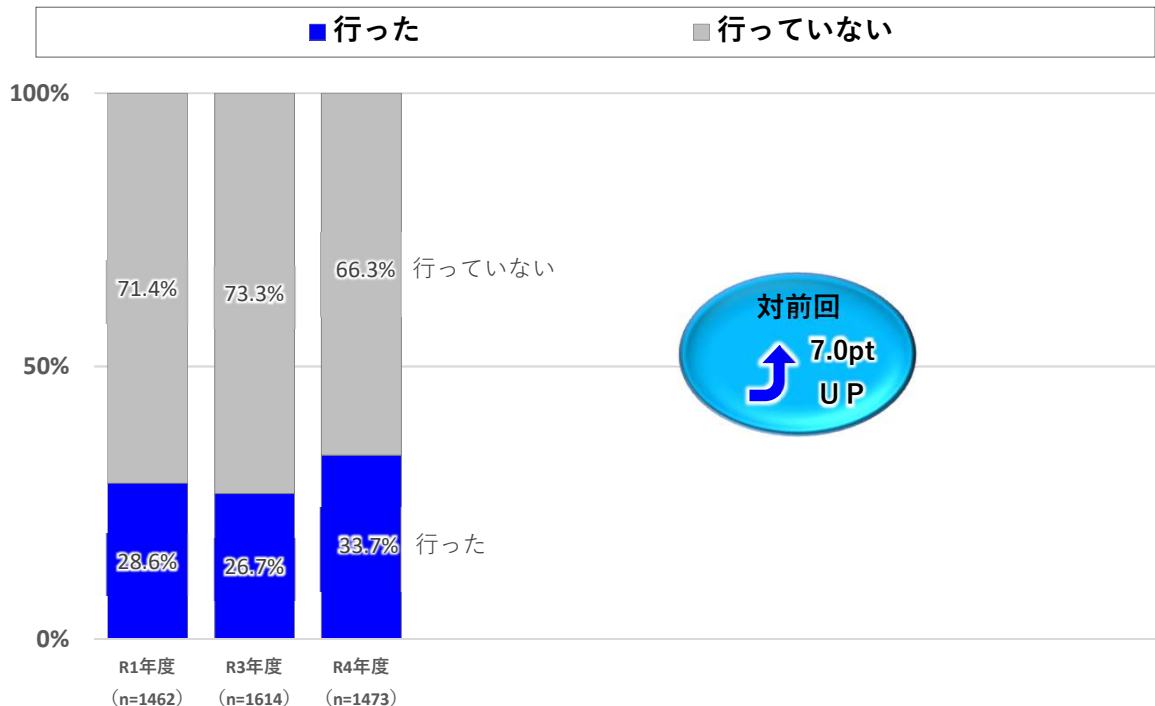


## 暮らしぶり

## 9 自らするスポーツ以外のスポーツとの関わりは？



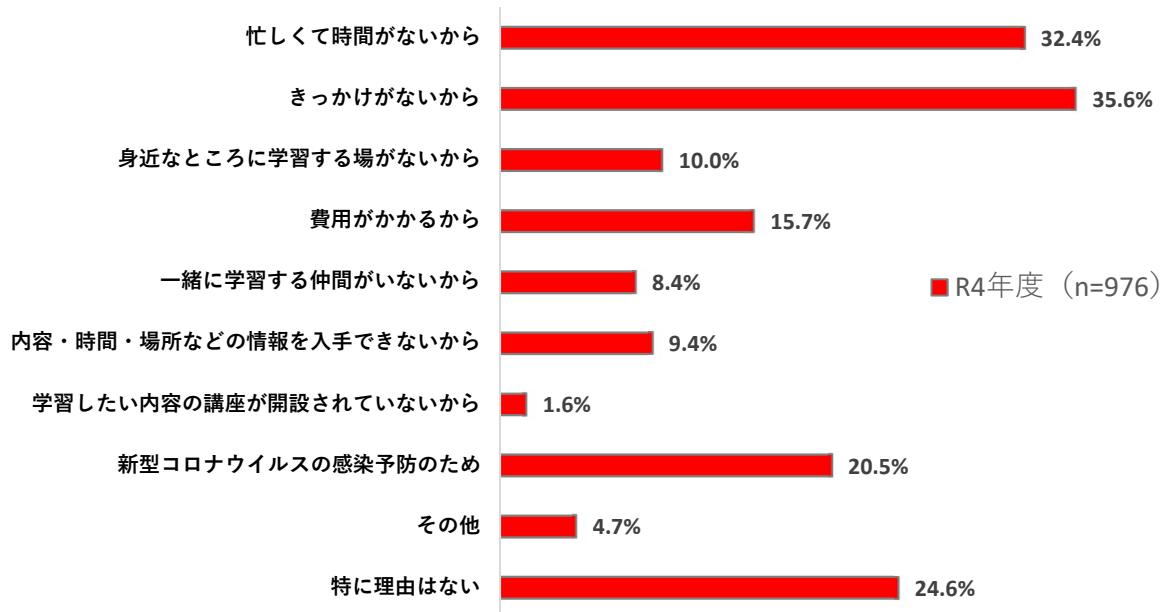
## 10 この1年間に「生涯学習」を行ったか？



## 暮らしぶり

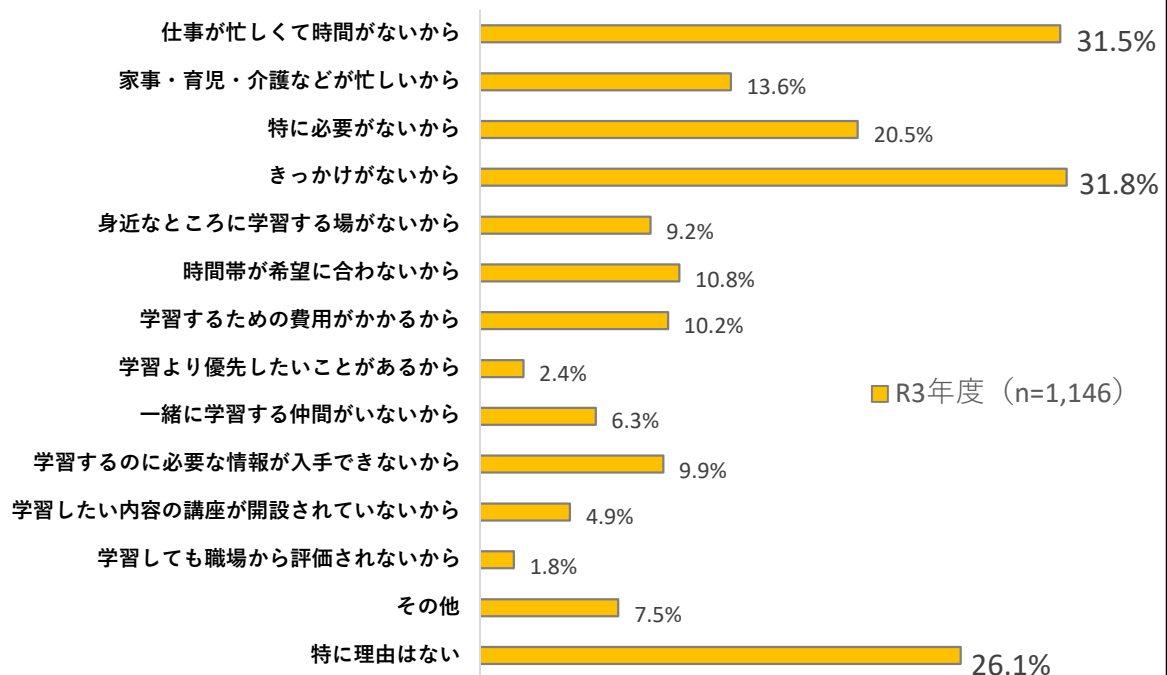
## 生涯学習を行わなかった理由

「生涯学習を行わなかった」と回答した976人に、その理由を10の選択肢からあてはまるものをいくつかでも回答してもらいました。



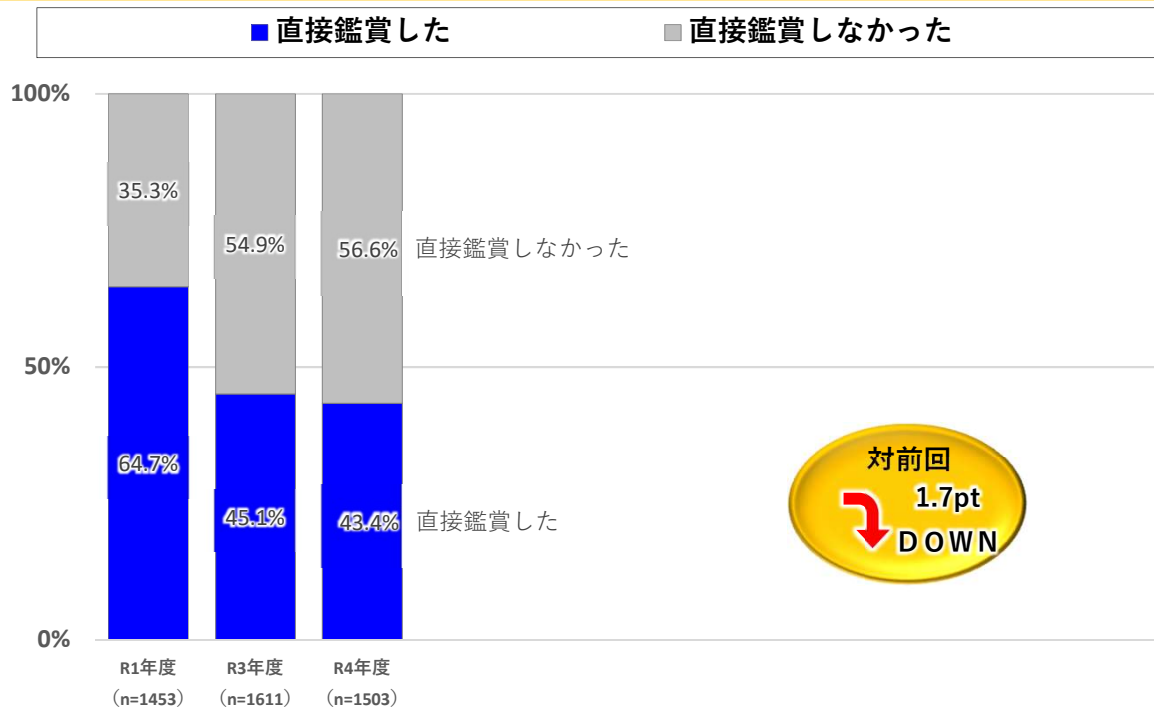
## 【参考：前回調査より】生涯学習を行わなかった理由

「生涯学習を行わなかった」と回答した1,146人に、その理由を14の選択肢からあてはまるものをいくつかでも回答してもらいました。



## 暮らしぶり

## 11 この1年間に文化芸術を直接鑑賞したか？



## 文化芸術を直接鑑賞しなかった理由

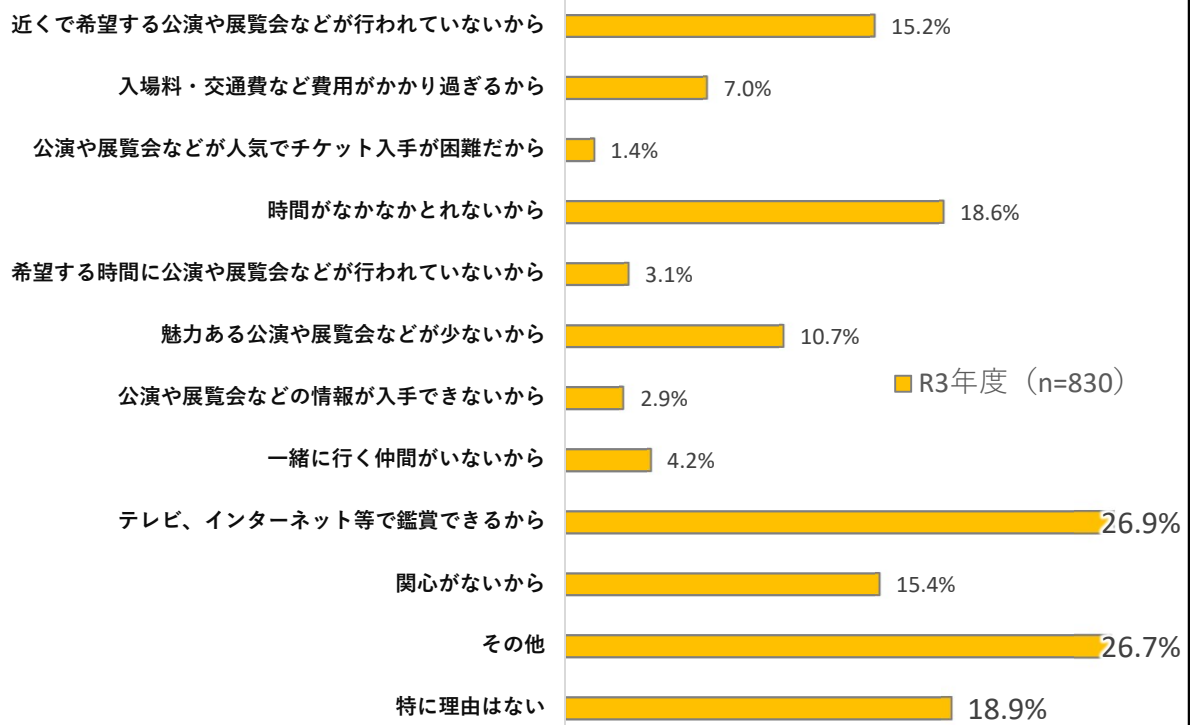
「文化芸術を直接鑑賞しなかった」と回答した787人に、その理由を10の選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



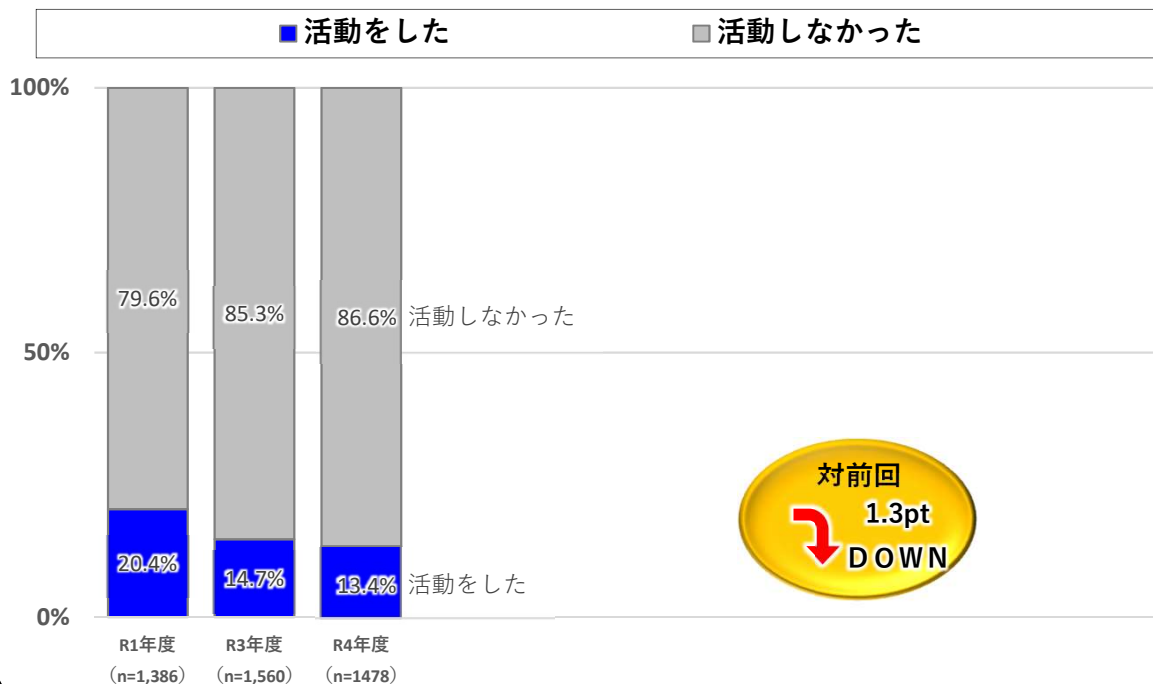
## 暮らしぶり

## 【参考：前回調査より】文化芸術を直接鑑賞しなかった理由

「文化芸術を直接鑑賞しなかった」と回答した830人に、その理由を12の選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。

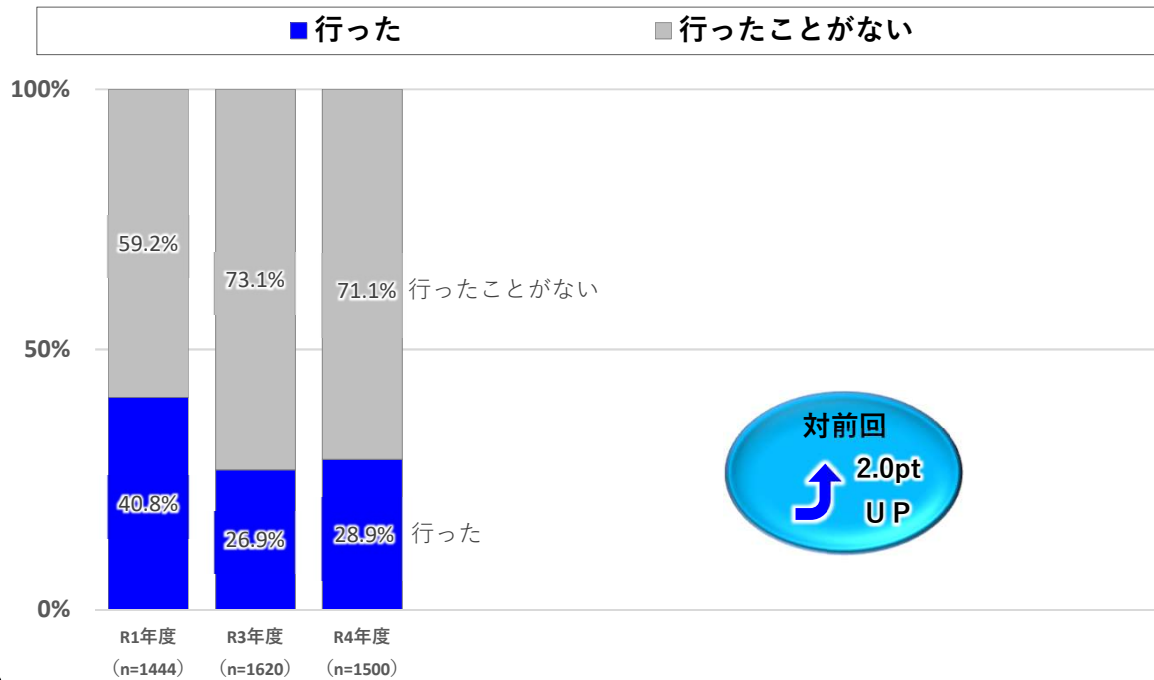


## 12 この1年間に鑑賞以外で文化芸術に関わる活動をしたか？



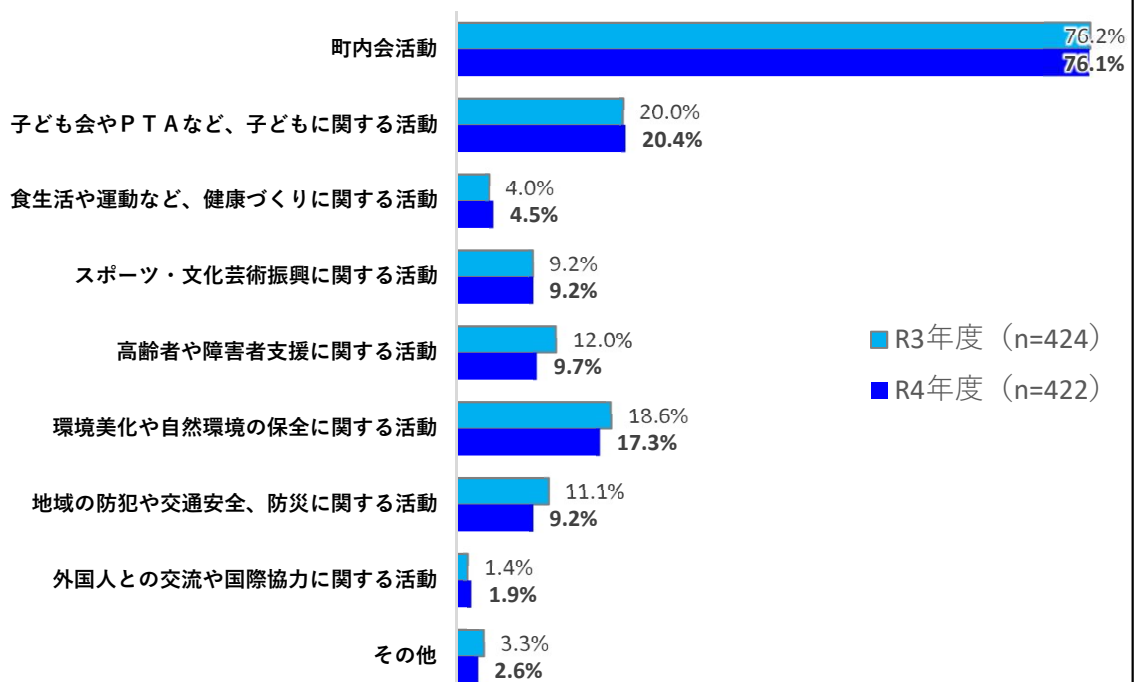
## 暮らしぶり

## 13 この1年間に地域社会活動を行ったか？



## この1年の間に行った地域社会活動

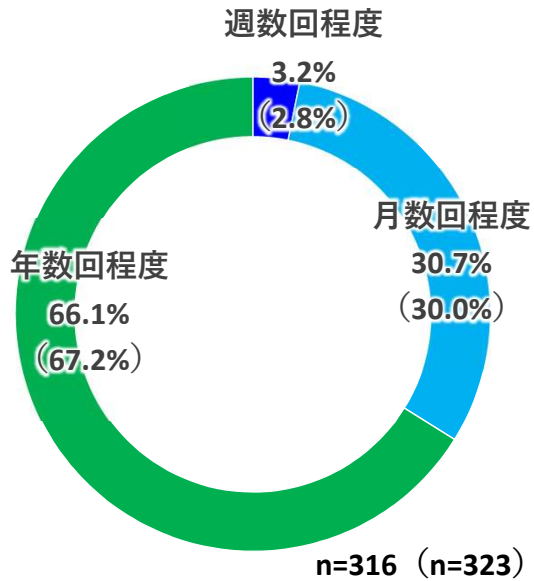
「地域社会活動を行った」と回答した422人に、その内容を9つの選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



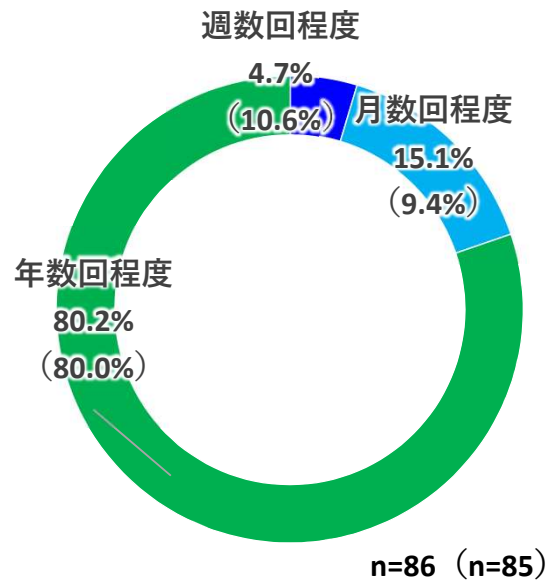
## 暮らしぶり

地域社会活動の頻度 ※カッコ内は前回調査の数値です。

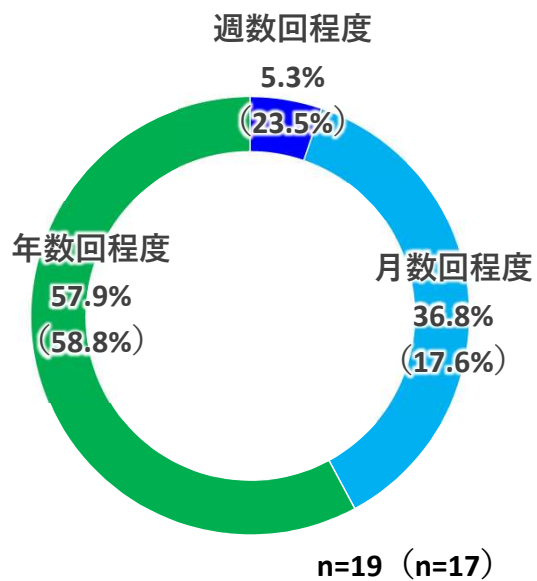
## ① 町内会活動



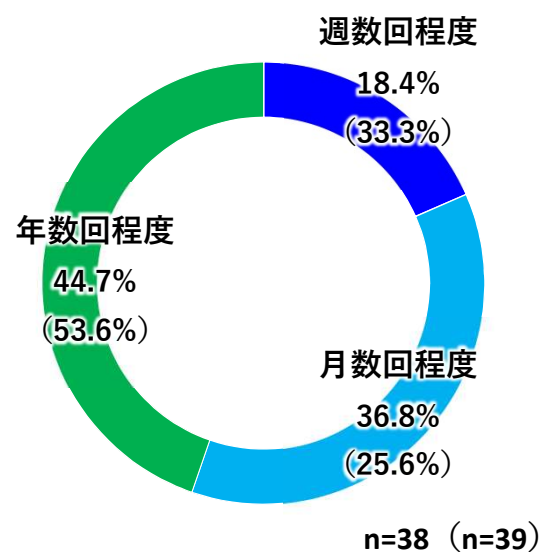
## ② 子どもに関する活動



## ③ 健康づくりに関する活動



## ④ スポーツ・文化に関する活動

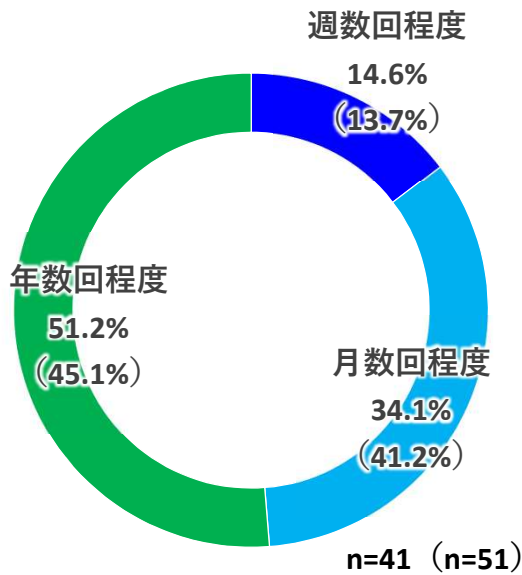




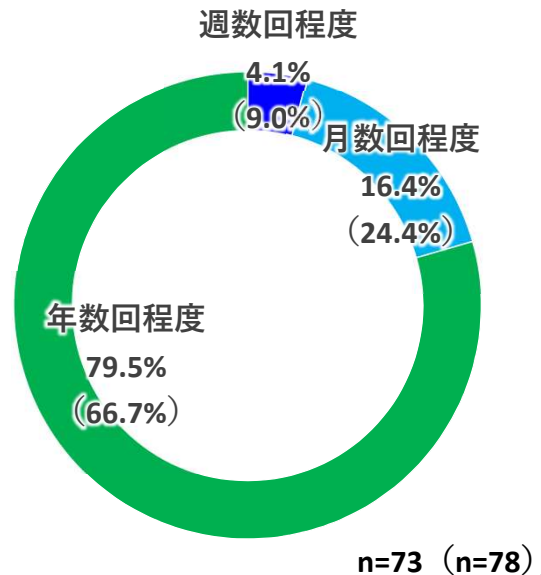
## 暮らしぶり

地域社会活動の頻度 ※カッコ内は前回調査の数値です。

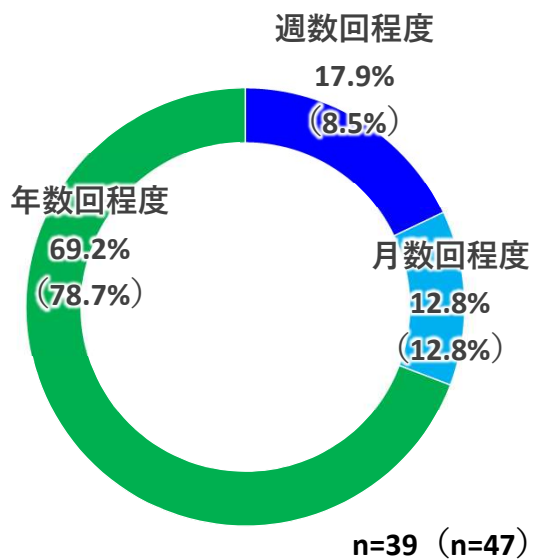
## ⑤ 高齢者・障害者支援活動



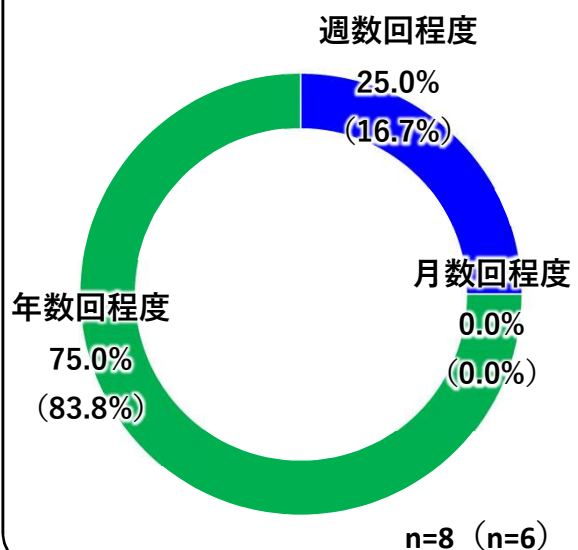
## ⑥ 環境美化・自然の保全活動



## ⑦ 防犯・交通安全・防災活動



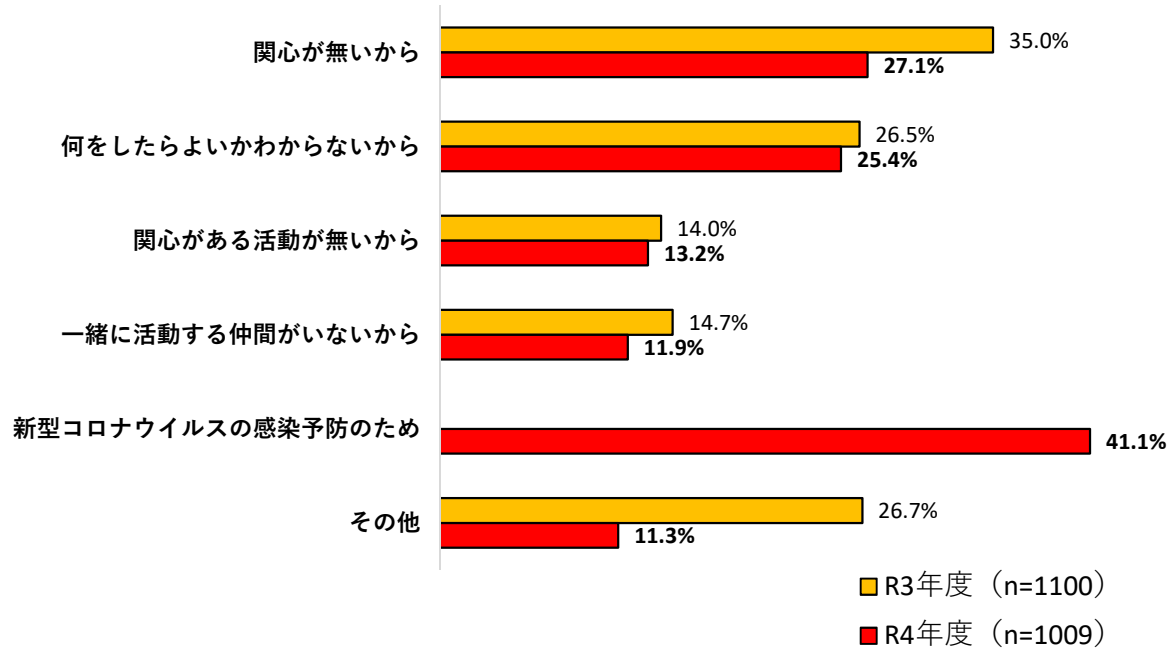
## ⑧ 外国人交流・国際協力活動



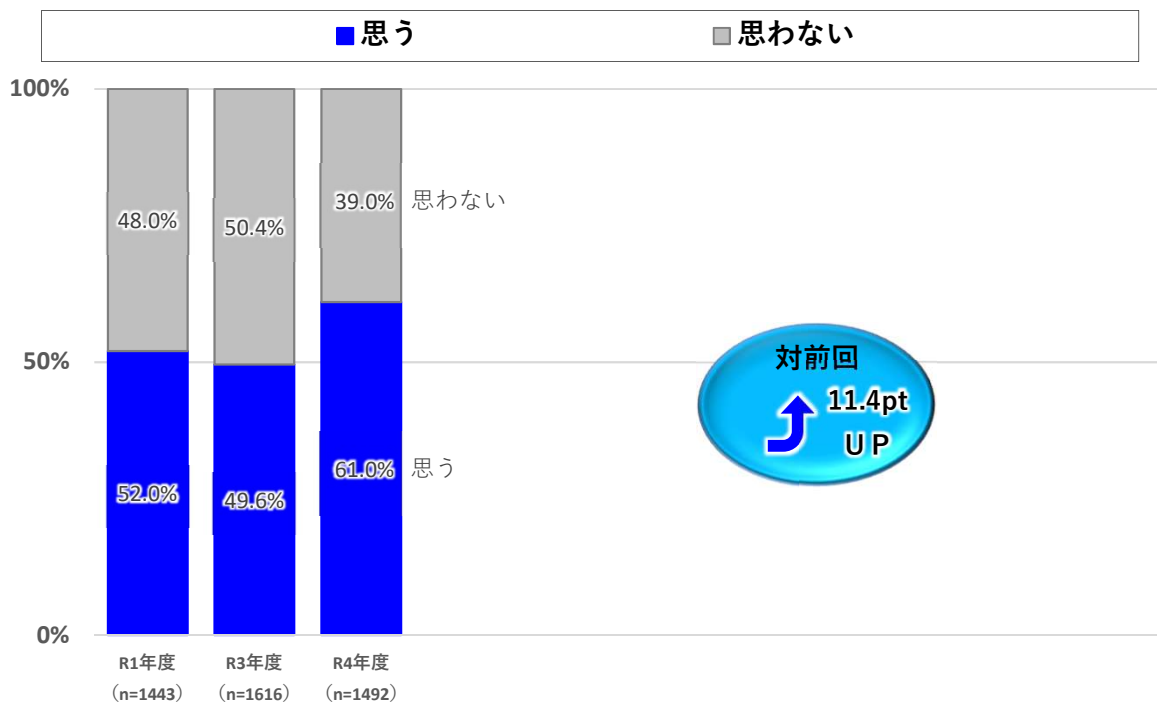
## 暮らしぶり

## 地域社会活動を行わなかった理由

「地域社会活動を行わなかった」と回答した1,009人に、その理由を6つの選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



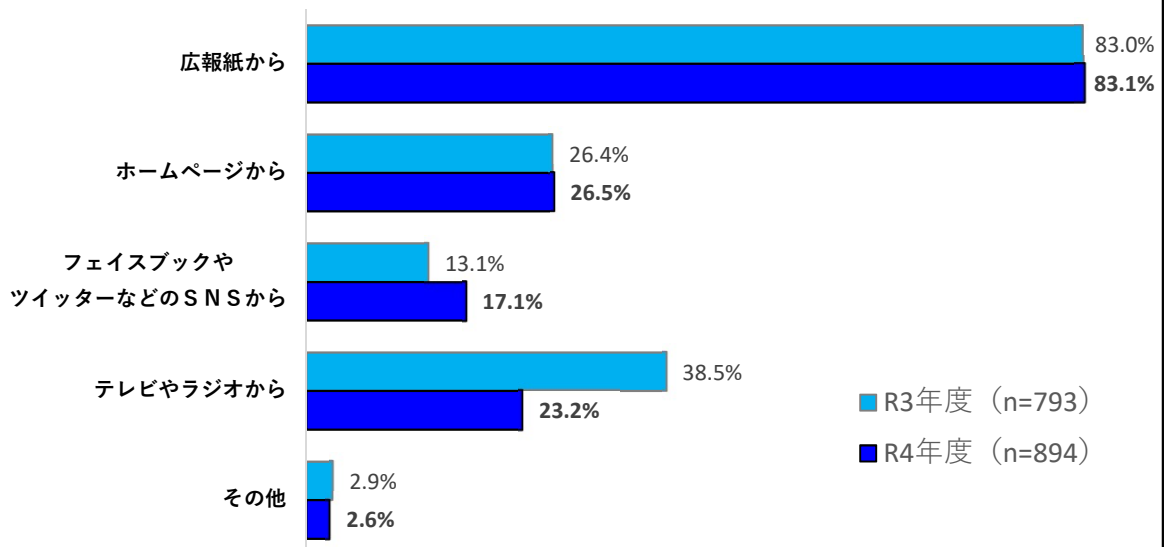
## 14 行政情報を分かりやすく知ることができていると思うか？



## 暮らしぶり

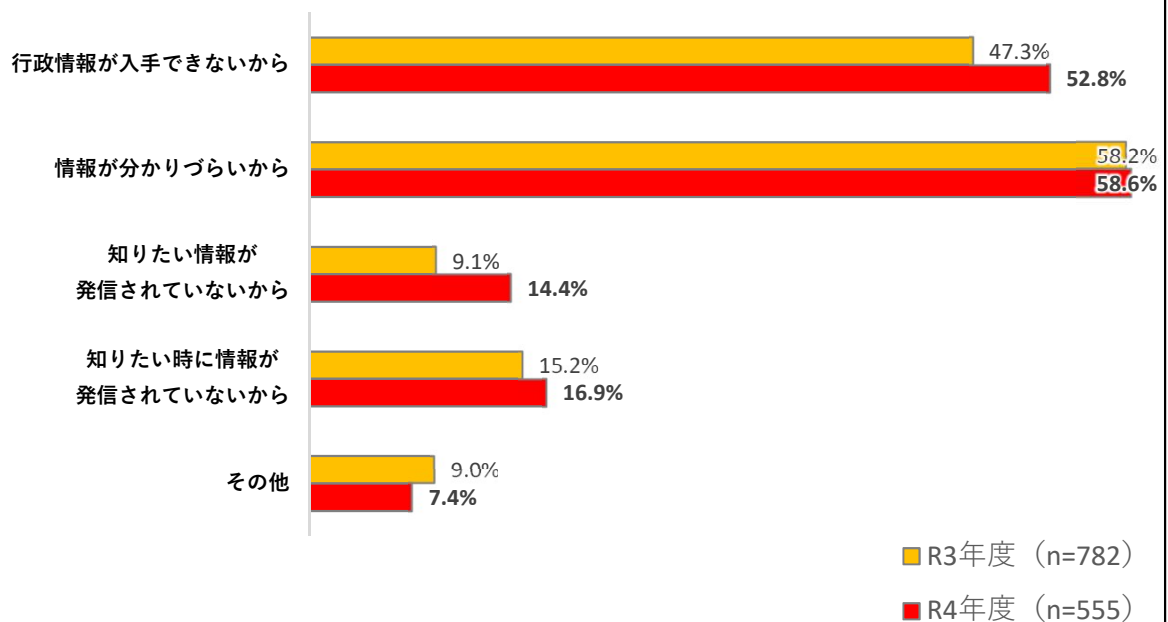
## 行政情報の入手方法

「行政情報を分かりやすく知ることができていると思う」と回答した894人に、入手方法について5つの選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



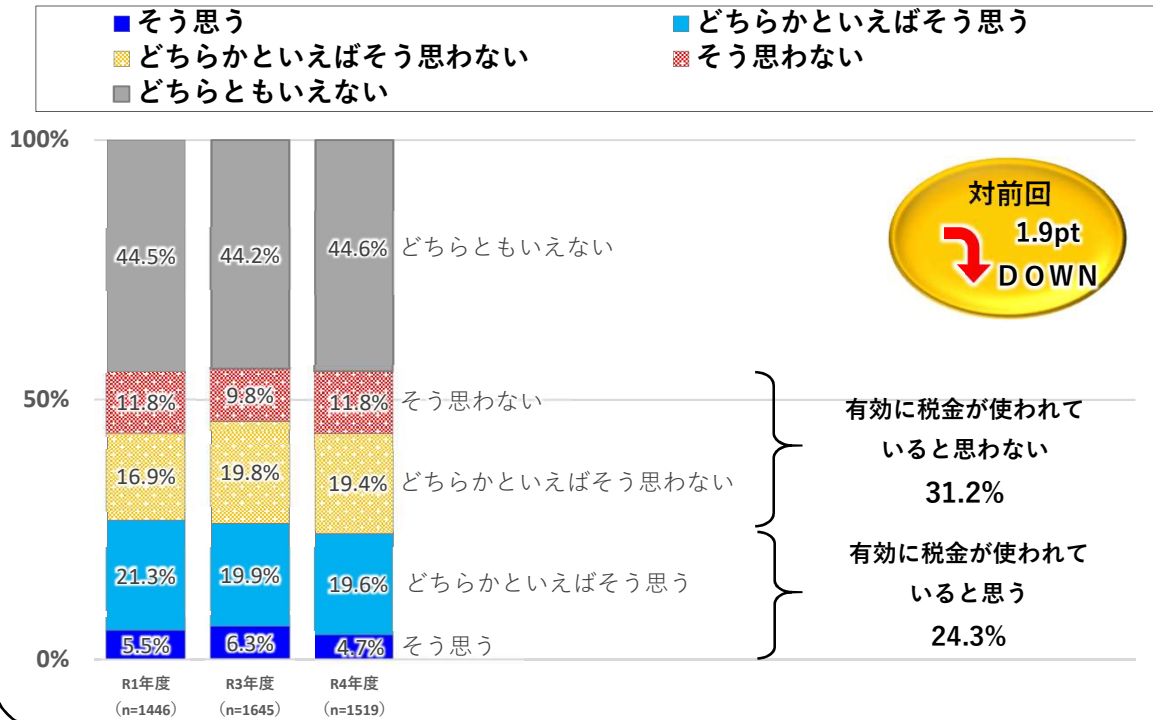
## 行政情報を分かりやすく知ることができない理由

「行政情報を分かりやすく知ることができていると思わない」と回答した555人に、その理由を5つの選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



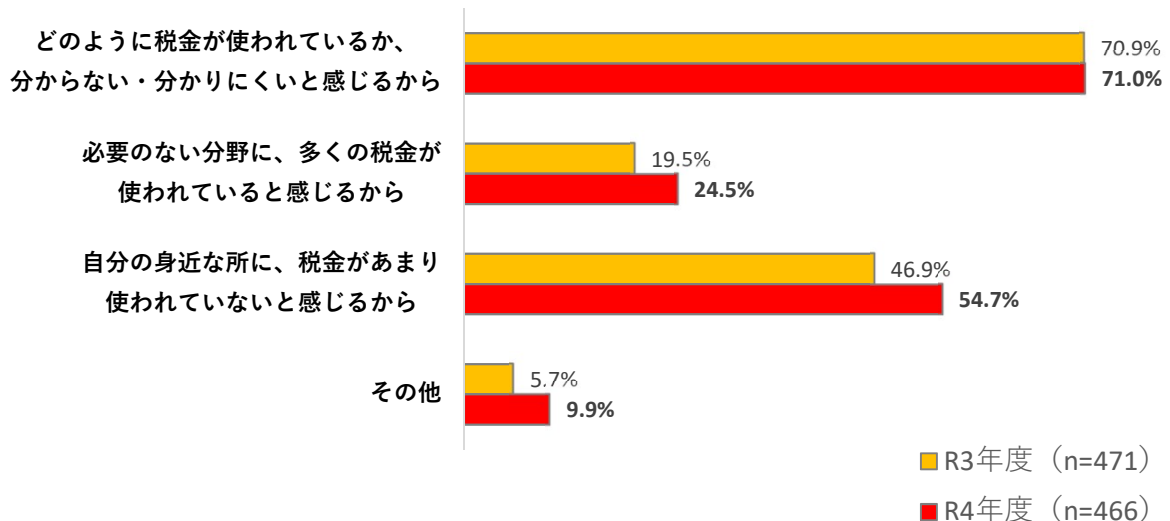
## 暮らしぶり

## 15 まちづくりのために有効に税金が使われていると思うか？



## 有効に税金が使われていないと思う理由

「有効に税金が使われていると思わない」と回答した466人に、その理由を4つの選択肢からあてはまるものをいくつでも回答してもらいました。



## 自由記述意見

### ●まちづくりに関するご意見・ご提言

このアンケートでは、まちづくりに対する意見や提案について、自由に記述していただく欄を設け、628人の方から、925件のご意見・ご提案をいただきました。いただいたご意見・ご提案は、今後のまちづくりに活用していきます。

※お一人で複数の項目に関するご意見などをいただいていることがあるため、人数と件数は一致しません。

項目	主な意見の内容	件数
道路環境・交通ネットワーク、水道・下水道、住環境など、都市基盤に関すること	道路網（街路樹含む）の整備、バス・空港等の交通体系、除雪、水道料金、公営住宅など	263件
まちづくり全般に関すること	行財政運営、アンケートの意義・構成、議員の活動・定数など	109件
産業、雇用、にぎわいに関すること	産業・観光振興、労働環境・就業機会、中心市街地活性化、ばんえい競馬など	103件
公園・緑地、自然環境、廃棄物など、緑化や環境保全・美化に関すること	自然・生活環境の保全、ゴミの排出や回収、公園・緑地の整備・管理など	98件
社会保障と税、高齢者、障害、医療・保健など、市民福祉に関すること	国保・介護・生活保護等の社会保障、市民税・固定資産税、高齢者の社会参加や施設サービス、障害者理解の促進、医療体制・コロナワクチンなど	95件
子育て支援・青少年に関すること	保育サービスや医療費、子どもの遊び場（屋内・屋外）など	83件
行政事務・サービス、墓地に関すること	職員の対応、広報・広聴、公共施設の管理など	59件
学校教育や生涯学習、スポーツなど、教育全般に関すること	小中学校の教育環境・学校給食、スポーツ振興、動物園や総合体育館等の社会教育施設など	57件
地域の活動・支えあいに関すること	地域福祉、コミュニティ活動・施設など	24件
交通安全、防犯、防災など、安全安心に関すること	交通マナー・交通環境の整備、防犯対策、防災に係る意識・活動・体制など	20件
その他	他項目に属さない意見	14件
(計)		925件

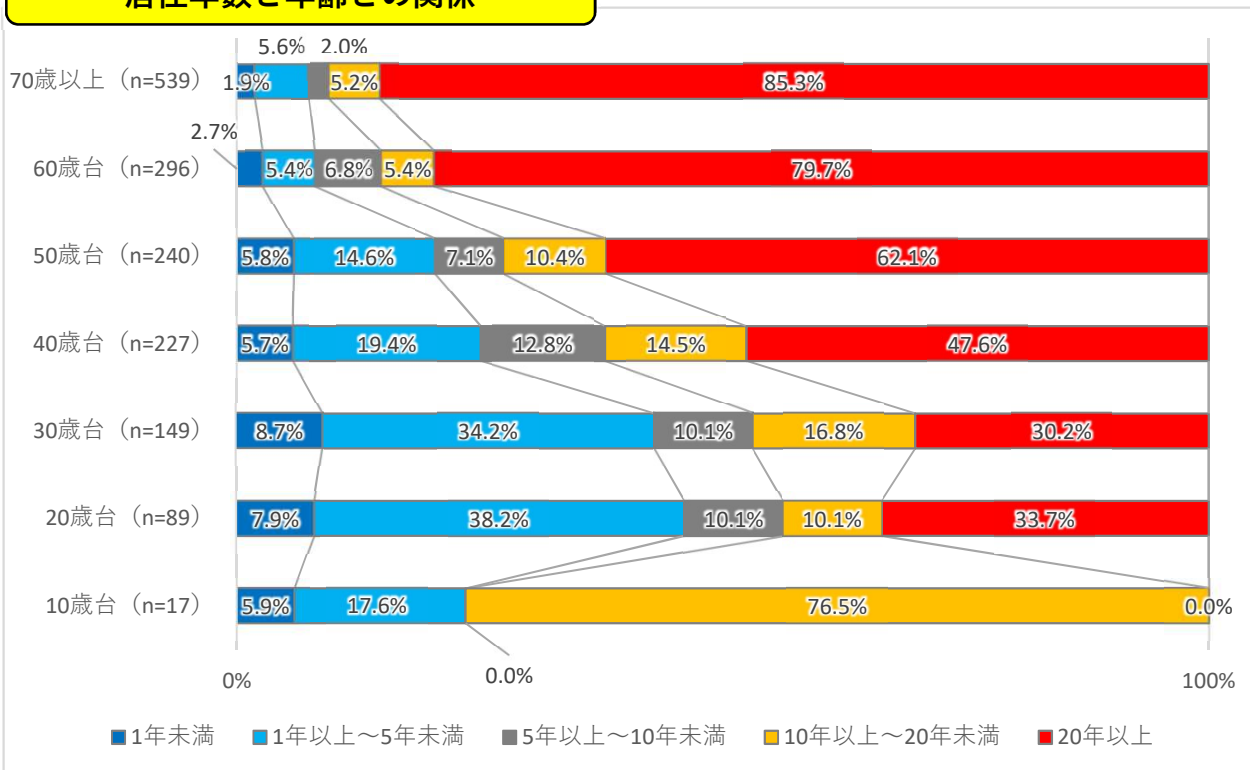
## 資料編

---

- 属性毎のクロス集計・・・・・・・・・・・・・・・・P21～P41
- 市民まちづくりアンケート票について・・・・・・・・P42～P52

# 年齢 と 居住年数

居住年数と年齢との関係

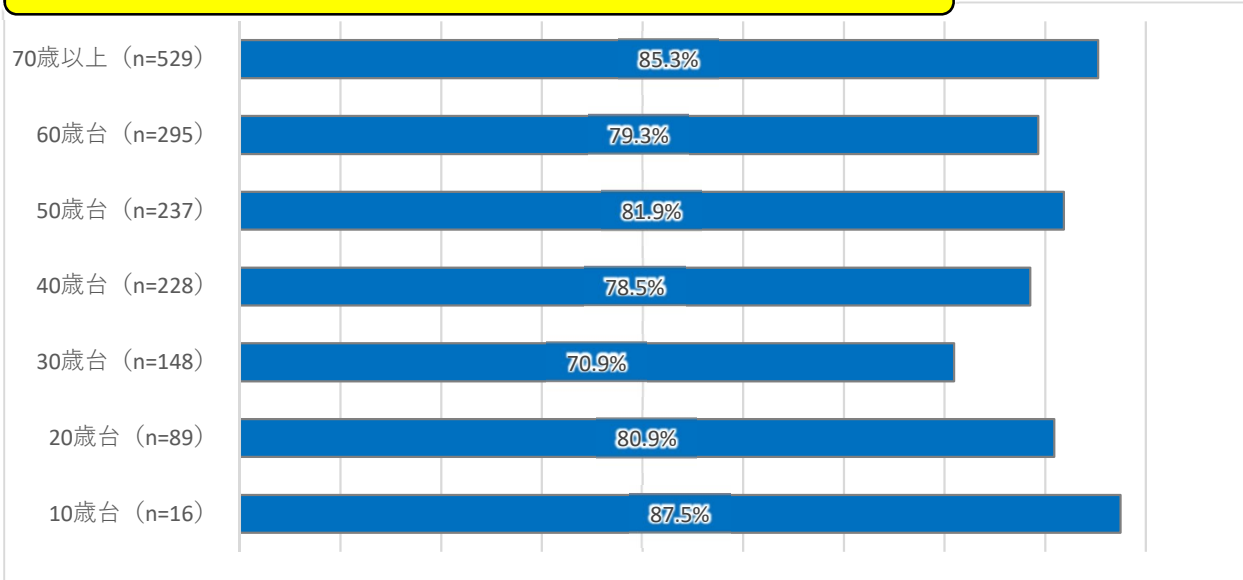


・ 10代・30代を除くと、年代が上がるにつれて、居住年数が20年以上の割合が増加し、1年未満の割合が減少する傾向にあります。

・ 居住地は、就学や就職、転勤、転職などにより左右される側面もあることから、20代・30代では、それ以外の年代と比べて、年齢と居住年数の相関関係が異なります。

# 年齢 と 住みごこち

## 「（どちらかといえば）住みやすい」と回答した割合



## 住みごこちが悪い理由（上位3つ）

9つの選択肢から2つまで選択可。

※ n = 回答件数

10歳台 (n=2)		20歳台 (n=17)		30歳台 (n=40)		40歳台 (n=31)		50歳台 (n=22)		60歳台 (n=27)		70歳以上 (n=28)	
交通の便が良くないから	50%	交通の便が良くないから	29%	出産・子育て環境が充実していないから	23%	商業施設が充実していないから	23%	交通の便が良くないから	32%	交通の便が良くないから	26%	交通の便が良くないから	36%
商業施設が充実していないから	50%	商業施設が充実していないから	24%	商業施設が充実していないから	20%	医療・福祉サービスが充実していないから	19%	住環境が良くないから	23%	住環境が良くないから	19%	医療・福祉サービスが充実していないから	25%
		働く場所が少ないから	18%	交通の便が良くないから	15%	交通の便が良くないから	13%	商業施設が充実していないから	18%	商業施設が充実していないから	19%	地域での人間関係が良くないから	11%
				子どもの教育環境が充実していないから	15%	出産・子育て環境が充実していないから	13%					働く場所が少ないから	11%

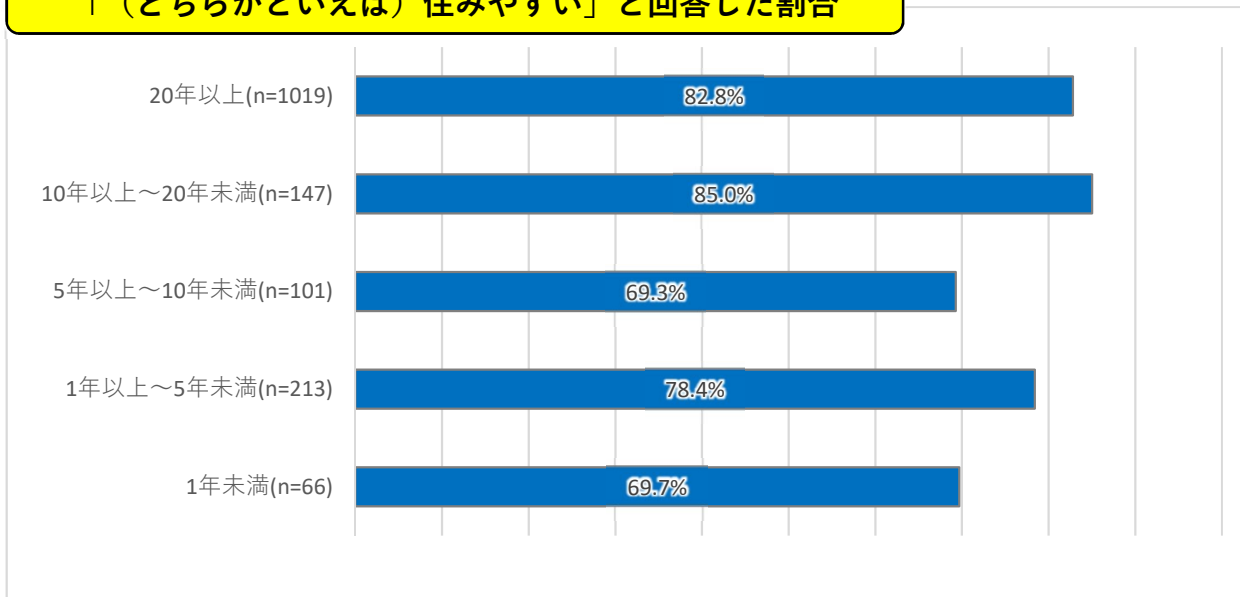
・「（どちらかといえば）住みやすい」と回答した割合は、20代以下および50代、70代以上で80%を超えていますが、30代で70.9%、40代で78.5%と低値を示しています。

・住みごこちが悪い理由としては、すべての年代に共通して「交通の便が良くないから」が上位になっているほか、60代以下では「商業施設が充実していないから」、30代・40代では「出産・子育て環境が充実していないから」が上位に位置しています。



# 居住年数 と 住みごころ

## 「（どちらかといえば）住みやすい」と回答した割合



## 住みごころが悪い理由（上位3つ）

9つの選択肢から2つまで選択可。

※ n = 回答件数

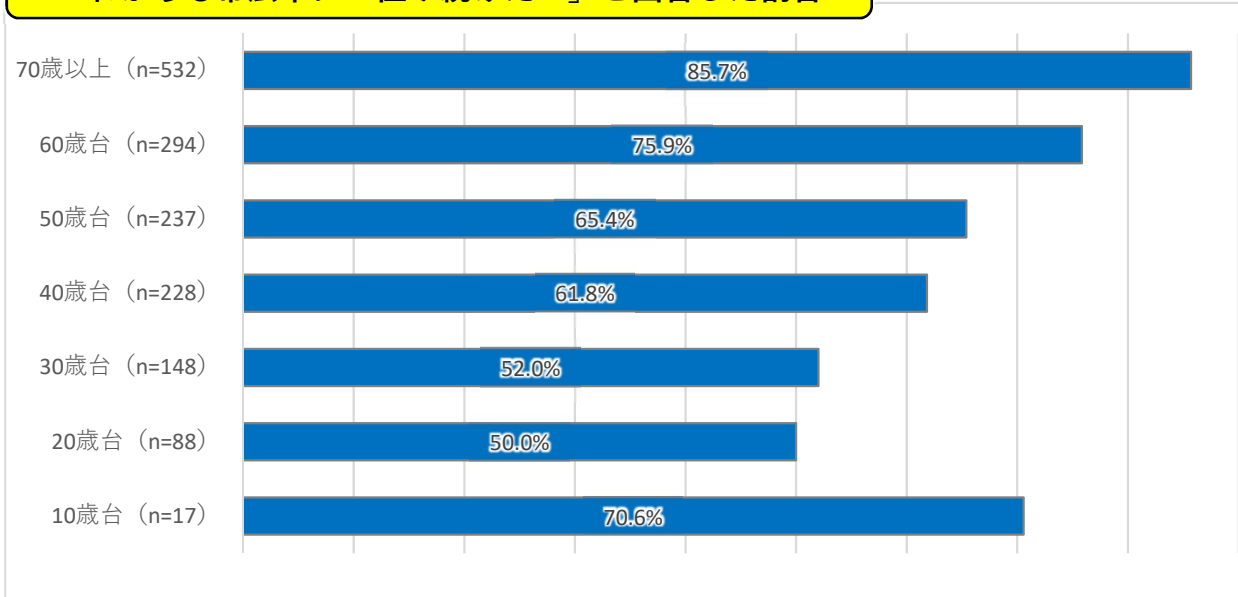
1年未満(n=13)		1年以上～5年未満(n=40)		5年以上～10年未満(n=24)		10年以上～20年未満(n=16)		20年以上(n=74)	
商業施設が充実していないから	31%	商業施設が充実していないから	30%	交通の便が良くないから	25%	医療・福祉サービスが充実していないから	25%	交通の便が良くないから	28%
交通の便が良くないから	23%	交通の便が良くないから	23%	医療・福祉サービスが充実していないから	21%	出産・子育て環境が充実していないから	19%	住環境が良くないから	15%
医療・福祉サービスが充実していないから	15%	働く場所が少ないから	13%	出産・子育て環境が充実していないから	13%	商業施設が充実していないから	19%	商業施設が充実していないから	14%
				地域での人間関係が良くないから	13%	子どもの教育環境が充実していないから	19%	働く場所が少ないから	14%

・「（どちらかといえば）住みやすい」と回答した割合は、居住年数が長いほど増加する傾向にあります。

・住みごころが悪い理由については、居住年数の長さによらず、「交通の便が良くないから」、「商業施設が充実していないから」が上位に位置しています。

# 年齢 と 定住意識①

## これからも帯広市に「住み続けたい」と回答した割合



## 住み続けたい理由（上位3つ）

1 3の選択肢から2つまで選択可。

※ n = 回答件数

10歳台 (n=20)		20歳台 (n=77)		30歳台 (n=129)		40歳台 (n=240)		50歳台 (n=255)		60歳台 (n=388)		70歳以上 (n=759)	
広々としているから	20%	自然に恵まれているから	21%	自然に恵まれているから	19%	気候が好きだから	19%	気候が好きだから	24%	気候が好きだから	27%	自然に恵まれているから	26%
まちに魅力があるから	15%	気候が好きだから	16%	気候が好きだから	17%	自然に恵まれているから	18%	広々としているから	14%	自然に恵まれているから	18%	気候が好きだから	25%
親戚や知人が多いから	15%	親戚や知人が多いから	13%	広々としているから	13%	広々としているから	15%	自然に恵まれているから	13%	親戚や知人が多いから	11%	親戚や知人が多いから	15%
				家族の都合で	13%								
				親戚や知人が多いから	13%								

・「住み続けたい」と回答した割合は、70歳以上で85%を超え、60代で75.9%となっていますが、年齢が下がるとともに減少する傾向にあり、20代では50%となっています。

・住み続けたい理由としては、年代に関わらず、「気候が好きだから」「自然に恵まれているから」「広々としているから」などの気候の良さや自然環境がいずれも上位に位置しています。

・30代以下および60代以上では、「親戚や知人が多いから」も上位に位置しています。

## 年齢 と 定住意識②

### 「できれば他の市町村に移りたい」理由（上位3つ）

14の選択肢から2つまで選択可。

※ n = 回答件数

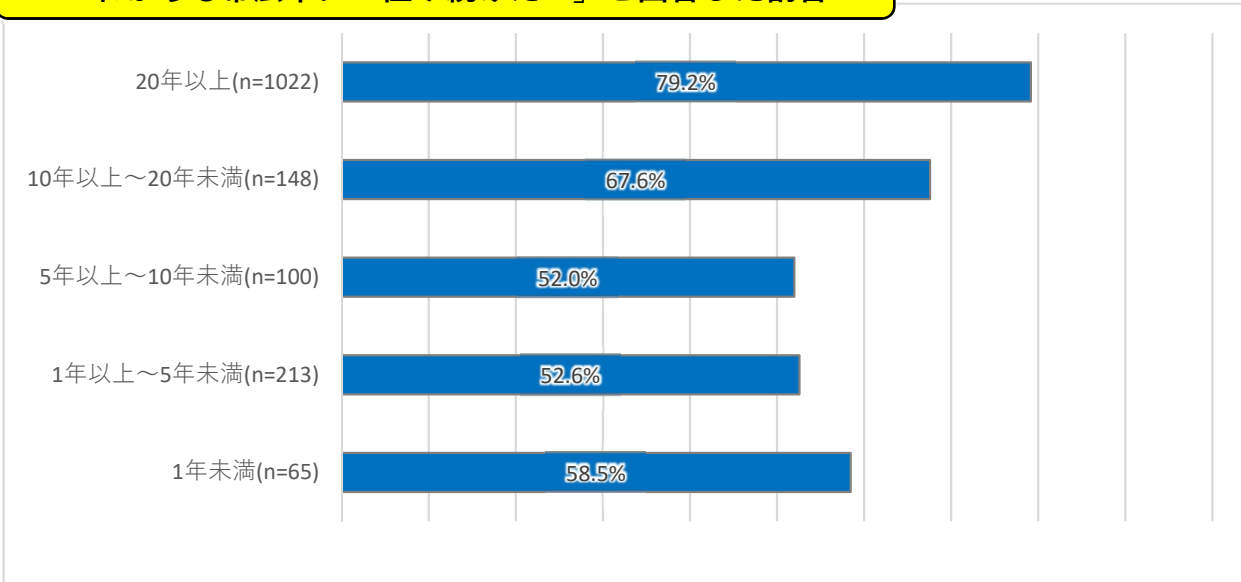
10歳台(n=2)		20歳台(n=34)		30歳台(n=57)		40歳台(n=56)		50歳台(n=54)		60歳台(n=38)		70歳以上(n=29)	
仕事上の理由から	50%	仕事上の理由から	15%	仕事上の理由から	18%	公共サービスの質が低いから	18%	まちに魅力が少ないから	17%	まちに魅力が少ないから	21%	まちに魅力が少ないから	24%
都市的な便利さが不足しているから	50%	まちに魅力が少ないから	15%	まちに魅力が少ないから	16%	まちに魅力が少ないから	16%	仕事上の理由から	13%	都市的な便利さが不足しているから	21%	都市的な便利さが不足しているから	21%
		都市的な便利さが不足しているから	15%	都市的な便利さが不足しているから	16%	その他	14%	家族の都合から	11%	公共サービスの質が低いから	18%	公共サービスの質が低いから	14%
		その他	15%					知人や親戚が少ないから	11%				
								都市的な便利さが不足しているから	11%				

・他の市町村に移りたい理由としては、10代以外、全ての年代に共通して「まちに魅力が少ないから」が上位に位置しているほか、40代を除けば、「都市的な便利さが不足しているから」も多く挙げられています。

・30代以下および50代では、「仕事上の理由から」、といった仕事に関するものが上位に位置しています。また、60代以上では、「公共サービスの質が低いから」といった行政サービスに関する項目も挙げられています。

# 居住年数 と 定住意識①

## これからも帯広市に「住み続けたい」と回答した割合



## 住み続けたい理由（上位3つ）

1 3の選択肢から2つまで選択可。

※ n = 回答件数

1年未満(n=64)		1年以上～5年未満(n=181)		5年以上～10年未満(n=88)		10年以上～20年未満(n=175)		20年以上(n=1366)	
自然に恵まれているから	25%	家族の都合で	20%	気候が好きだから	19%	気候が好きだから	19%	気候が好きだから	25%
広々としているから	20%	自然に恵まれているから	18%	自然に恵まれているから	17%	自然に恵まれているから	19%	自然に恵まれているから	21%
気候が好きだから	13%	気候が好きだから	17%	広々としているから	14%	広々としているから	14%	親戚や知人が多いから	15%
都市的な便利さがあるから	13%								

・「住み続けたい」と回答した割合は、居住年数が長いほど増加する傾向にありますが、5年未満でも増加がみられます。

・住み続けたい理由としては、居住年数の長さによらず、気候条件や自然環境などの理由が上位に位置しています。

・居住年数が短い人では都市的な便利さが理由として挙げられ、居住年数が長い人では、親せきや知人の多さが理由として挙げられています。

## 居住年数 と 定住意識②

### 「できれば他の市町村に移りたい」理由（上位3つ）

14の選択肢から2まで選択可。

※ n = 回答件数

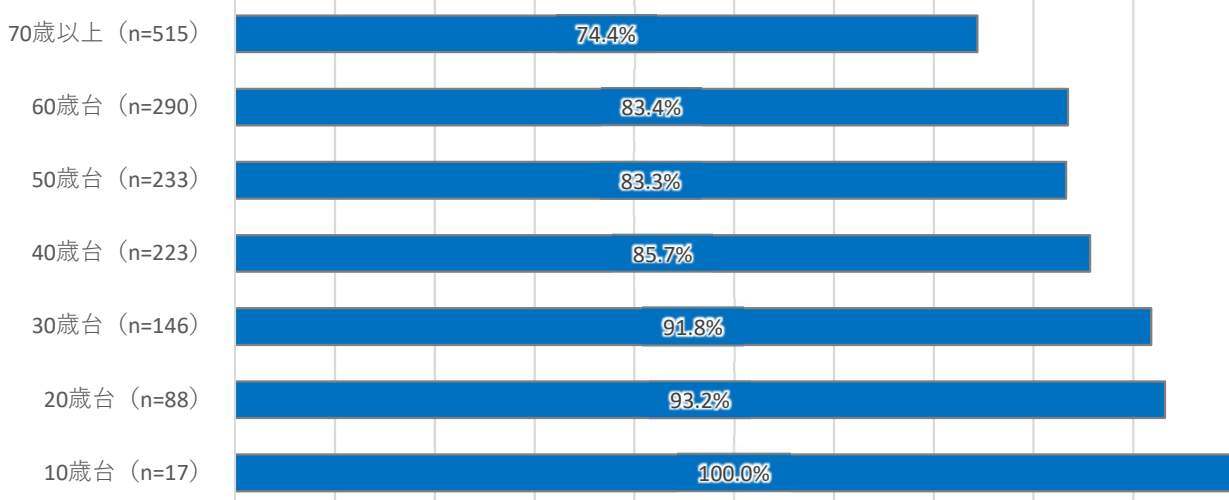
1年未満(n=26)		1年以上～5年未満(n=84)		5年以上～10年未満(n=32)		10年以上～20年未満(n=21)		20年以上(n=107)	
仕事上の理由から	23%	都市的な便利さが不足しているから	17%	その他	22%	まちに魅力が少ないから	19%	まちに魅力が少ないから	24%
家族の都合から	19%	仕事上の理由から	15%	まちに魅力が少ないから	16%	公共サービスの質が低いから	19%	都市的な便利さが不足しているから	18%
都市的な便利さが不足しているから	15%	家族の都合から	12%	仕事上の理由から	13%	その他	14%	公共サービスの質が低いから	16%
		まちに魅力が少ないから	12%						

・他の市町村に移りたい理由としては、居住年数によらず、「都市的な便利さが不足しているから」が上位に位置しているほか、10代を除けば「まちに魅力が少ないから」も多く挙げられています。

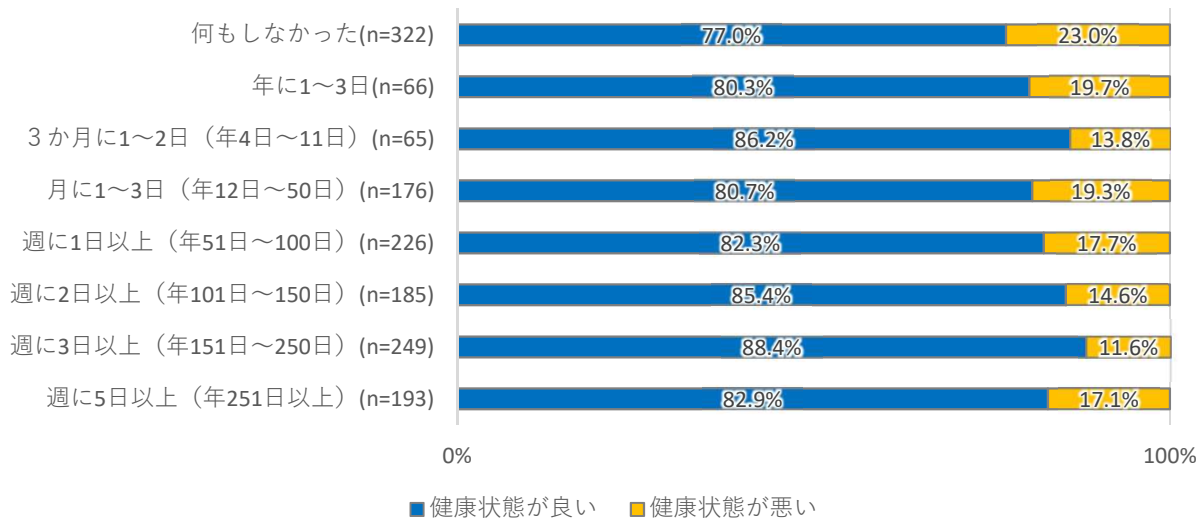
・居住年数が10年未満では、「仕事上の理由から」が上位に位置しています。

# 年齢 と 健康状態

## 「健康状態が良い（「まあよい」「ふつう」含む）」と回答した割合



## (参考) 健康状態と運動・スポーツとの関係



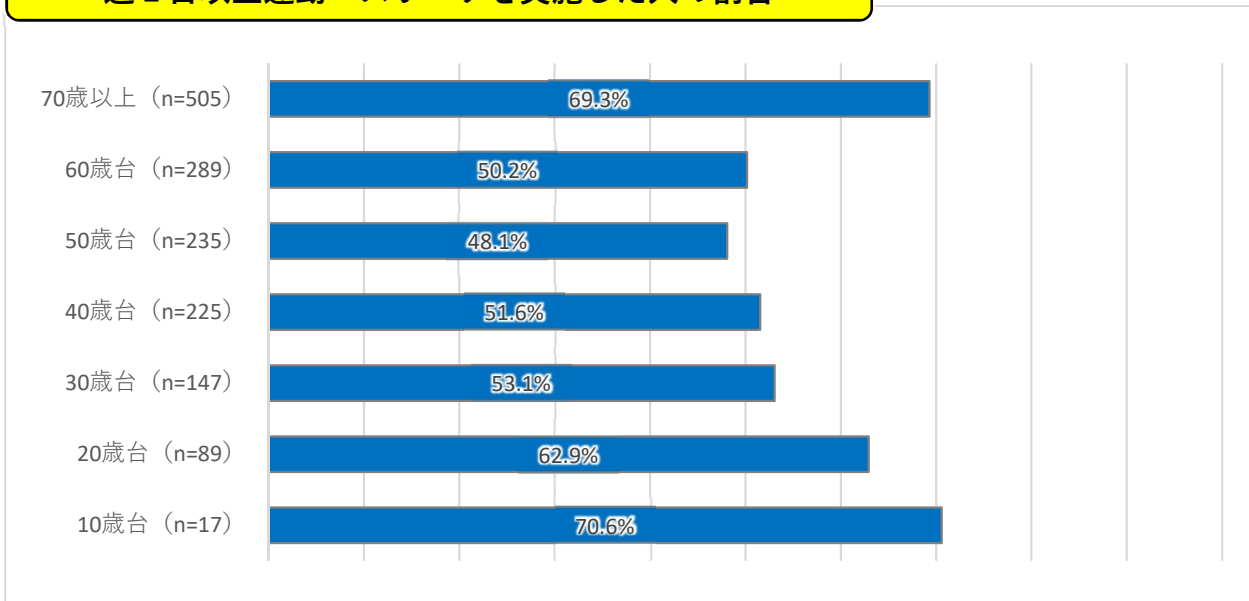
・「健康状態が良い」と回答した割合は、30代までは90%を超え、年代が上がるとともに減少する傾向にありますが、70歳以上でも74.4%と、4人に3人が肯定的な回答をしています。

(参考)

・健康状態と運動・スポーツの頻度の関係を見ると、「週に1日以上」運動・スポーツをしている人で、「健康状態が良い」と回答した人は84.9%となり、「月に1~3日」未満の人、79.3%に比べて、肯定的な回答割合は5.6%程度高くなっています。

# 年齢と運動・スポーツ

## 週1日以上運動・スポーツを実施した人の割合



## 運動・スポーツを行わなかった理由（上位3つ）

13の選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

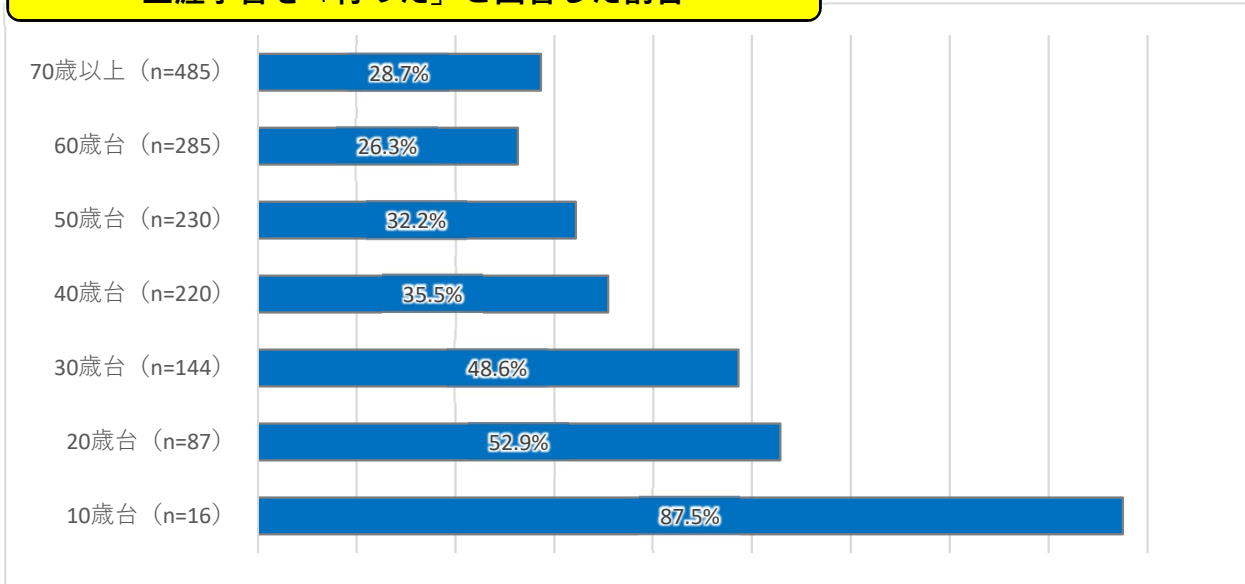
10歳台 (n=6)		20歳台 (n=64)		30歳台 (n=142)		40歳台 (n=185)		50歳台 (n=222)		60歳台 (n=253)		70歳以上 (n=229)	
仕事や家事、育児等で忙しいから	17%	仕事や家事、育児等で忙しいから	30%	仕事や家事、育児等で忙しいから	35%	仕事や家事、育児等で忙しいから	37%	仕事や家事、育児等で忙しいから	28%	仕事や家事、育児等で忙しいから	16%	年をとったから	17%
場所や施設がないから	17%	面倒くさいから	14%	面倒くさいから	19%	面倒くさいから	14%	面倒くさいから	12%	生活や仕事で体を動かしているから	16%	生活や仕事で体を動かしているから	17%
仲間がないから	17%	お金に余裕がないから	9%	新型コロナウイルスの感染要望として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	8%	生活や仕事で体を動かしているから	11%	生活や仕事で体を動かしているから	10%	新型コロナウイルスの感染要望として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	11%	新型コロナウイルスの感染要望として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	14%
運動・スポーツが嫌いだから	17%												
面倒くさいから	17%												
生活や仕事で体を動かしているから	17%												

・週1日以上運動・スポーツを実施した人の割合は、10代・20代で60%を超えるものの、40代では50%を切っています。一方で、60代からまた増加傾向となり、生きがいづくりや健康増進等の一環として、運動・スポーツが習慣的に行われているものと推察されます。

・運動・スポーツを行わなかった理由として、50代までは、「仕事や家事、育児等が忙しいから」が多くなっているほか、30代及び60代以降においては、「新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えたから」も上位に位置しています。

# 年齢 と 生涯学習活動

## 生涯学習を「行った」と回答した割合



## 生涯学習を行わなかった理由（上位3つ）

10の選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

10歳台 (n=4)		20歳台 (n=79)		30歳台 (n=135)		40歳台 (n=251)		50歳台 (n=286)		60歳台 (n=370)		70歳以上 (n=459)	
きっかけがないから	50%	忙しくて時間が ないから	28%	きっかけがないから	26%	忙しくて時間が ないから	28%	忙しくて時間が ないから	24%	きっかけがないから	21%	特に理由はない	24%
費用がかかるから	25%	きっかけがないから	20%	忙しくて時間が ないから	23%	きっかけがないから	22%	きっかけがないから	22%	忙しくて時間が ないから	20%	きっかけがないから	21%
一緒に学習する仲間 がないから	25%	費用がかかるから	20%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	23%	特に理由はない	22%	費用がかかるから	22%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	20%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動機会がなくなった）から	21%
		一緒に学習する仲間がないから	11%										

・生涯学習を「行った」と回答した割合は、年代が上がるにつれて減少する傾向にありますが、70歳以上からまた増加しています。

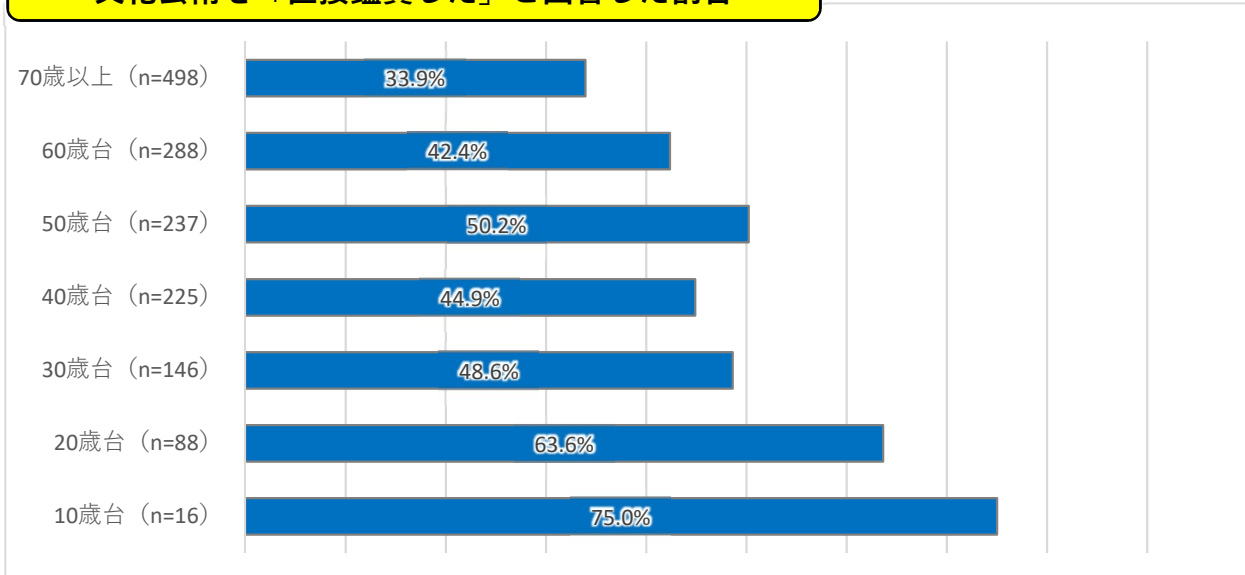
・生涯学習を行わなかった理由として、60代までは、忙しく時間と取れないことを理由としたものが多くなっているほか、全世代で、きっかけがないとしたものが上位に位置しています。

・また、新型コロナウイルスの感染予防として、活動を控えたことも30代、60代以上で上位となっています。



# 年齢 と 文化芸術活動

## 文化芸術を「直接鑑賞した」と回答した割合



## 文化芸術を直接鑑賞しなかった理由（上位3つ）

10の選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

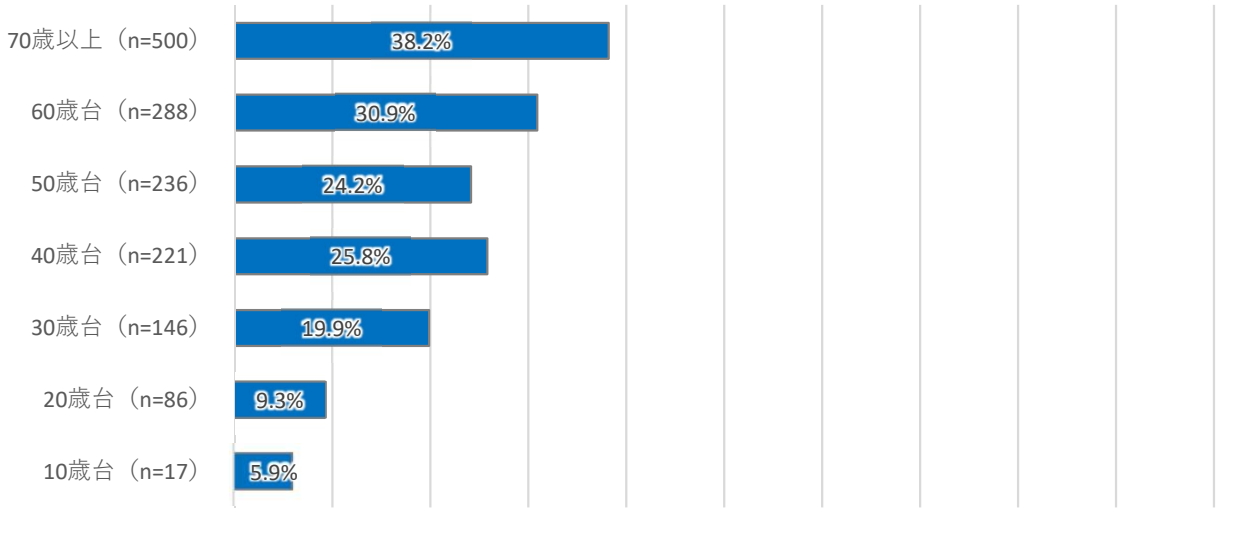
10歳台 (n=5)		20歳台 (n=53)		30歳台 (n=115)		40歳台 (n=186)		50歳台 (n=190)		60歳台 (n=280)		70歳以上 (n=415)	
近くで希望する公演や展覧会などが行われていないから	20%	時間がなかなかとれないから	23%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	32%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	25%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	22%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	28%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	25%
時間がなかなかとれないから	20%	新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	21%	時間がなかなかとれないから	21%	時間がなかなかとれないから	18%	時間がなかなかとれないから	17%	テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から	21%	テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から	22%
テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から	20%	テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から	11%	特に理由はない	10%	特に理由はない	13%	テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から	14%	時間がなかなかとれないから	13%	特に理由はない	21%
新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から	20%												
特に理由はない	20%												

・文化芸術を「直接鑑賞した」と回答した割合は、10代・20代が多く、30代以降は年代が上がるにつれ徐々に減少していく傾向にあります。

・文化芸術を直接鑑賞しなかった理由では、すべての世代で「新型コロナウイルス感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から」が上位に位置しています。

# 年齢 と 地域社会活動①

## 地域社会活動を「行った」と回答した割合



## 取り組んだ地域社会活動の内容（上位3つ）

9つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

10歳台 (n=1)		20歳台 (n=10)		30歳台 (n=42)		40歳台 (n=87)		50歳台 (n=81)		60歳台 (n=140)		70歳以上 (n=275)	
子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	100%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	30%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	48%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	37%	町内会活動	51%	町内会活動	52%	町内会活動	57%
		環境美化や自然環境の保全に関する活動	30%	町内会活動	40%	町内会活動	34%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	17%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	12%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	13%
		町内会活動	20%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	7%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	7%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	11%	スポーツ・文化芸術振興に関する活動	9%	スポーツ・文化芸術振興に関する活動	7%
						地域の防犯や交通安全、防災に関する活動	7%					高齢者や障害者支援に関する活動	7%

・地域社会活動を「行った」と回答した割合は、70歳以上が38.2%と最も多い一方で、10代・20代では10%を下回っており、若年層の活動割合が少ない傾向にあります。

・地域社会活動の内容としては、20代以上では町内会活動および、環境美化や自然環境の保全に関する活動が上位に位置しているほか、50代以下では子どもに関する活動が上位に位置しています。

## 年齢 と 地域社会活動②

### 地域社会活動を行わなかった理由（上位3つ）

6つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

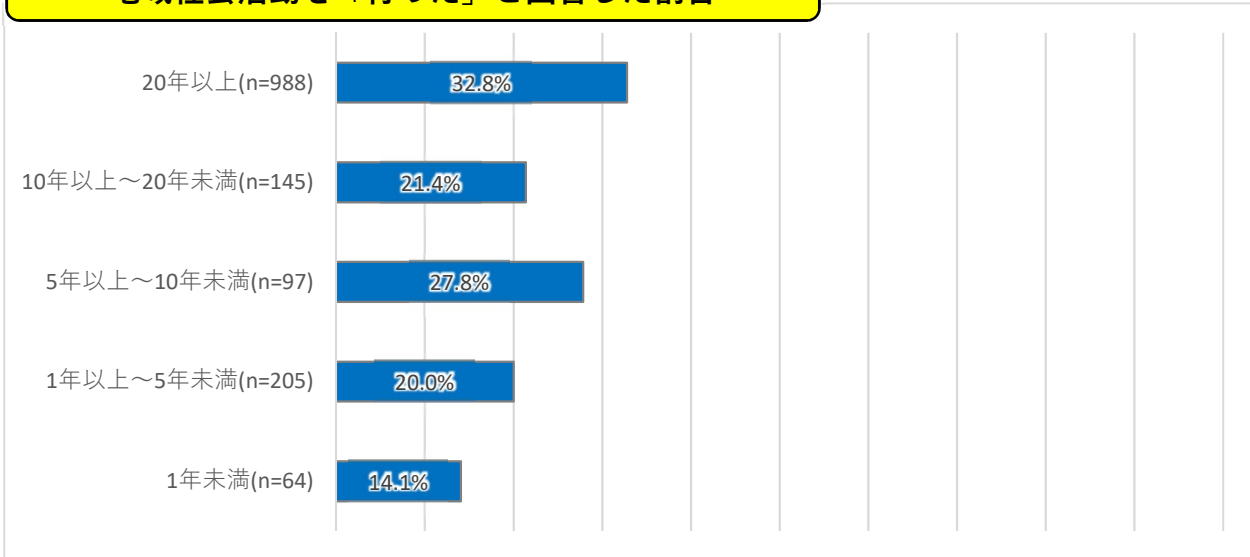
10歳台(n=19)		20歳台(n=117)		30歳台(n=157)		40歳台(n=211)		50歳台(n=225)		60歳台(n=249)		70歳以上(n=327)	
何をしたらよいか わからないから	32%	何をしたらよいか わからないから	26%	関心が無いから	29%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	30%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	30%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	37%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	39%
新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	32%	関心が無いから	23%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	22%	関心が無いから	26%	関心が無いから	21%	何をしたらよいか わからないから	18%	関心が無いから	17%
一緒に活動する仲間 がないから	16%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた (活動が中止になった) から	21%	何をしたらよいか わからないから	21%	何をしたらよいか わからないから	21%	何をしたらよいか わからないから	20%	関心が無いから	15%	何をしたらよいか わからないから	16%

・地域社会活動を行わなかった理由としては、年代によらず「関心が無いから」「何をしたらよいかわからないから」が多くなっています。

・また、各年代において、「新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えたから」が上位に位置しています。

# 居住年数 と 地域社会活動①

## 地域社会活動を「行った」と回答した割合



## 取組んだ地域社会活動の内容（上位3つ）

9つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

1年未満(n=16)		1年以上～5年未満(n=48)		5年以上～10年未満(n=38)		10年以上～20年未満(n=48)		20年以上(n=486)	
町内会活動	25%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	40%	町内会活動	47%	町内会活動	46%	町内会活動	53%
環境美化や自然環境の保全に関する活動	25%	町内会活動	38%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	29%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	29%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	12%
子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	13%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	13%	高齢者や障害者支援に関する活動	11%	環境美化や自然環境の保全に関する活動	10%	子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	8%
食生活改善や運動指導など、健康づくりに関する活動	13%								

・地域社会活動を「行った」と回答した割合は、居住年数が「5年以上～10年未満」から20%を超え、「20年以上」でおよそ3人に1人と最も多くなっています。

・地域社会活動の内容としては、居住年数が「5年以上～10年未満」以外で、「町内会活動」「子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動」「環境美化や自然環境の保全に関する活動」の3つが上位に位置しています。

## 居住年数 と 地域社会活動②

### 地域社会活動を行わなかった理由（上位3つ）

6つの選択肢からいくつでも選択可。

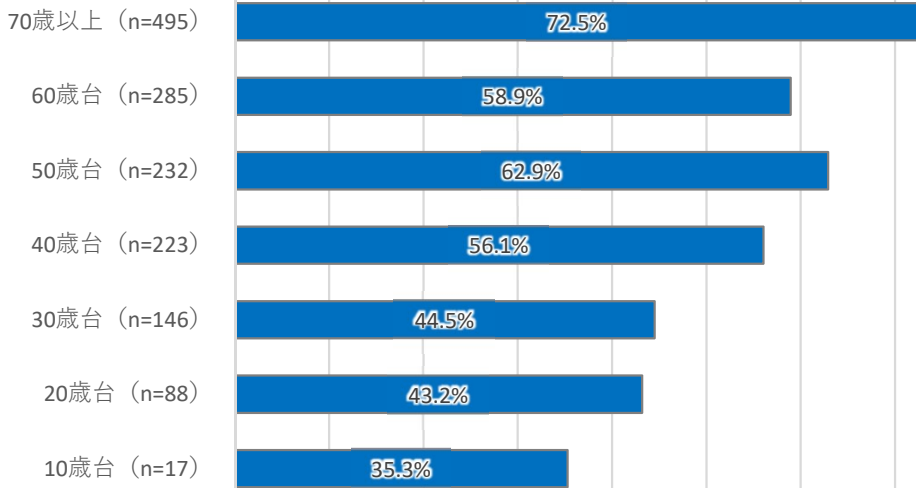
※ n = 回答件数

1年未満(n=70)		1年以上～5年未満(n=222)		5年以上～10年未満(n=92)		10年以上～20年未満(n=142)		20年以上(n=785)	
一緒に活動する仲間がないから	20%	何をしたらよいかわからないから	24%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から	27%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から	33%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から	36%
新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から	19%	関心がないから	23%	何をしたらよいかわからないから	24%	何をしたらよいかわからないから	22%	関心がないから	21%
関心がないから	17%	新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から	21%	関心がないから	20%	関心がないから	20%	何をしたらよいかわからないから	17%
何をしたらよいかわからないから	17%								

・地域社会活動を行わなかった理由としては、居住年数によらず、「関心がないから」「何をしたらよいかわからないから」「新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えたから」が上位に位置しております。

# 年齢と行政情報①

## 行政情報を「わかりやすく知ることができている」と回答した割合



## 行政情報の入手方法（上位3つ）

5つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

10歳台 (n=7)		20歳台 (n=53)		30歳台 (n=94)		40歳台 (n=192)		50歳台 (n=211)		60歳台 (n=279)		70歳以上 (n=521)	
広報紙から	43%	ホームページから	38%	広報紙から	45%	広報紙から	45%	広報紙から	54%	広報紙から	54%	広報紙から	63%
ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	29%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	30%	ホームページから	30%	ホームページから	26%	ホームページから	21%	ホームページから	19%	テレビやラジオから	24%
テレビやラジオから	29%	広報紙から	25%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	20%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	19%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	17%	テレビやラジオから	16%	ホームページから	7%

・行政情報をわかりやすく知ることができると回答した割合は、年代が上がるにつれ増加する傾向にあります。

・行政情報の入手方法としては、50代以下で「ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから」が上位に位置しており、「ホームページから」を含めるとすべての年代で、インターネットを情報源とする人が一定数みられるものの、20代を除く全ての世代で「広報紙から」が最も多くなっています。

## 年齢と行政情報②

### 行政情報をわかりやすく知ることができない理由（上位3つ）

5つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

10歳台(n=13)		20歳台(n=62)		30歳台(n=123)		40歳台(n=148)		50歳台(n=142)		60歳台(n=172)		70歳以上(n=165)	
情報が入手しづ らいから	62%	情報が分かりづ らいから	45%	情報が入手しづ らいから	39%	情報が分かりづ らいから	37%	情報が分かりづ らいから	36%	情報が分かりづ らいから	38%	情報が分かりづ らいから	45%
情報が分かりづ らいから	31%	情報が入手しづ らいから	42%	情報が分かりづ らいから	37%	情報が入手しづ らいから	34%	情報が入手しづ らいから	32%	情報が入手しづ らいから	37%	情報が入手しづ らいから	30%
その他	8%	情報の発信が遅 いから	6%	情報の発信が遅 いから	13%	情報の発信が遅 いから	12%	情報の発信が遅 いから	14%	情報の発信が遅 いから	11%	知りたい情報が 発信されていな いから	10%

・行政情報をわかりやすく知ることができない理由としては、年代によらず、「情報が分かりづらいから」「情報が入手しづらいから」の2つが多くを占めており、「その他」の自由記述を参照すると、「ホームページで知りたい情報を見つけにくい」や「広報紙が入手できない」などの意見がありました。

・「知りたい情報が発信されていないから」については、予算執行に係ること、新型コロナウイルス感染症への対応、催事情報、子どもの教育に関すること、各種検診に係ることなど、多岐にわたり具体的な意見をいただいています。

# 居住年数 と 行政情報①

## 行政情報を「わかりやすく知ることができる」と回答した割合



## 行政情報の入手方法（上位3つ）

5つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

1年未満(n=57)		1年以上～5年未満(n=167)		5年以上～10年未満(n=77)		10年以上～20年未満(n=108)		20年以上(n=953)	
広報紙から	42%	広報紙から	47%	広報紙から	48%	広報紙から	52%	広報紙から	57%
ホームページから	26%	ホームページから	26%	ホームページから	22%	ホームページから	21%	テレビやラジオから	18%
ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	23%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	12%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	19%	ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから	18%	ホームページから	14%

・行政情報を「わかりやすく知ることができる」と回答した割合は、居住年数が1年未満の人で64.5%と最も多くなっていますが、20年以上の人でも63.5%と差は生じていません。

・行政情報の入手方法としては、居住年数の長さによらず「広報紙から」が最も多くなっており、前回調査よりも、SNSからの情報取得の比率が大きくなっています。



## 居住年数 と 行政情報②

### 行政情報を分かりやすく知ることができない理由（上位3つ）

5つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

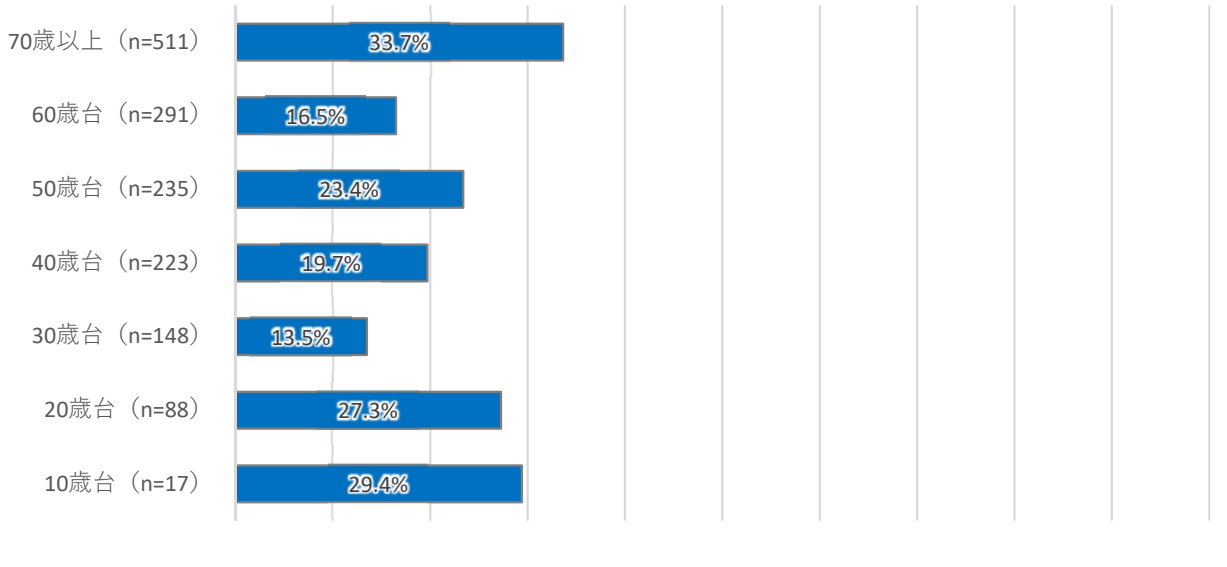
1年未満(n=26)		1年以上～5年未満(n=120)		5年以上～10年未満(n=64)		10年以上～20年未満(n=106)		20年以上(n=515)	
情報が入手しづらいから	54%	情報が入手しづらいから	39%	情報が入手しづらいから	36%	情報が入手しづらいから	41%	情報が分かりづらいから	41%
情報が分かりづらいから	35%	情報が分かりづらいから	36%	情報が分かりづらいから	31%	情報が分かりづらいから	38%	情報が入手しづらいから	32%
その他	8%	知りたい情報が発信されていないから	11%	情報の発信が遅いから	14%	情報の発信が遅いから	10%	情報の発信が遅いから	12%

・行政情報をわかりやすく知ることができない理由としては、居住年数によらず、「情報が入手しづらいから」「情報が分かりづらいから」が上位に位置しています。

・20年以上居住している人が求める「知りたい情報」について、自由記述では、特定分野として感染症に関する意見も複数ありますが、多くは市政全般に関するものとなっています。

# 年齢 と 税金の使途

## 「（どちらかといえば）有効に税金が使われていると思う」と回答した割合



## 有効に税金が使われていないと思う理由（上位3つ）

4つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

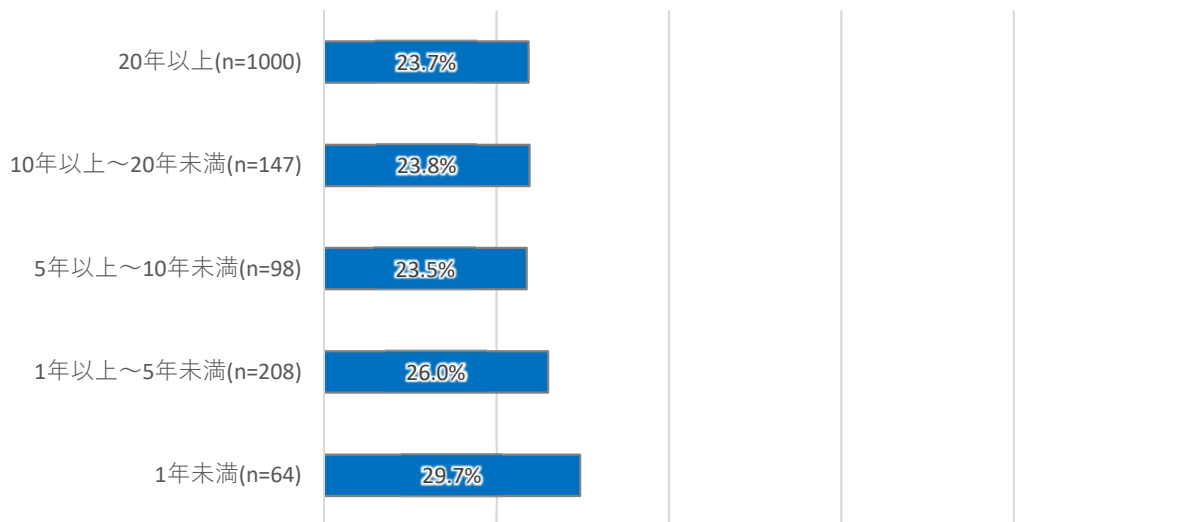
10歳台 (n=4)		20歳台 (n=42)		30歳台 (n=99)		40歳台 (n=133)		50歳台 (n=115)		60歳台 (n=184)		70歳以上 (n=167)	
どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	75%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	48%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	45%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	40%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	44%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	46%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	47%
必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	25%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	33%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	36%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	35%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	36%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	30%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	34%
		必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	17%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	13%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	17%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	14%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	16%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	15%

・「（どちらかといえば）有効に税金が使われている」と回答した割合は、70歳以上が最も高く、次いで10代となっています。

・有効に税金が使われていないと思う理由については、30代以外で「どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから」が最も多くなっており、年齢による大きな差はありませんでした。

# 居住年数 と 税金の使途

## 「（どちらかといえば）有効に税金が使われていると思う」と回答した割合



## 有効に税金が使われていないと思う理由（上位3つ）

4つの選択肢からいくつでも選択可。

※ n = 回答件数

1年未満(n=14)		1年以上～5年未満(n=74)		5年以上～10年未満(n=66)		10年以上～20年未満(n=86)		20年以上(n=505)	
どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	50%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	39%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	39%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	44%	どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと感じるから	46%
自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	36%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	34%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	38%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	35%	自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから	34%
必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	7%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	20%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	14%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	17%	必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから	15%

・「（どちらかといえば）有効に税金が使われている」と回答した割合は、居住年数1年未満が最も多くなっていますが、その他の居住年数間で大きな変動は生じておりません。

・有効に税金が使われていないと思う理由については、居住年数によらず、税金の使途が「わからない・わかりにくい」が最も多くなっています。

# 住みたいまちってどんなまち？

～あなたの声をまちづくりに～

地区

1

## 市民まちづくりアンケート



1. 【あなたご自身に関すること】について、お聞きします。

● 問1～4について、あてはまるものを1つ選んで☑をつけてください。

**問1** あなたの性別は？

※人口動態の分析などに活用するためにお聞きするものです。  
なお、回答したくない場合は空欄で結構です。

1. 男       2. 女       3. 左記1、2にあてはまらない

**問2** あなたの年齢は？（令和4年4月1日現在の年齢）

1. 10歳台     2. 20歳台     3. 30歳台     4. 40歳台  
 5. 50歳台     6. 60歳台     7. 70歳以上

**問3** あなたの職業は？（パートタイマーを含む）

1. 会社員・店員       2. 商・工・サービス業等の自営業  
 3. 農・林・漁業       4. 公務員       5. 自由業  
 6. 主夫・主婦       7. 学生       8. 無職  
 9. その他（\_\_\_\_\_）

**問4** あなたは帯広市にお住まいになって、どのくらいになりますか？

1. 1年未満       2. 1年～5年未満  
 3. 5年～10年未満     4. 10年～20年未満  
 5. 20年以上

01

2. 【住みごこち】について、お聞きします。

● 問5～6について、あてはまるものに☑をつけてください。

問5

帯広市の住みごこちについて、どう感じていますか？

(1つ選んでください)

- 1. 住みやすい
- 2. どちらかといえば住みやすい
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば住みにくい
- 5. 住みにくい

こちらを選んだ方は問5-1  
にもお答えください。

問5-1

「(どちらかといえば) 住みにくい」と回答した理由は  
何ですか？(2つまで選んでください)

- 1. 働く場所が少ないから
- 2. 住環境が良くないから
- 3. 交通の便が良くないから
- 4. 医療・福祉サービスが充実していないから
- 5. 出産・子育て環境が充実していないから
- 6. 子どもの教育環境が充実していないから
- 7. 商業施設が充実していないから
- 8. 地域での人間関係が良くないから
- 9. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問6

これからも帯広市に住み続けたいと思いますか？

(1つ選んでください)

- 1. 住み続けたい
- 2. できれば他の市町村に移りたい
- 3. どちらともいえない

こちらを選んだ方は  
問6-1にもお答えください。

こちらを選んだ方は問6-2、  
問6-3にもお答えください。

**問6-1**

「住み続けたい」と回答された方にお聞きします。  
その理由は何ですか？（2つまで選んでください）

1. 広々としているから       2. 自然に恵まれているから  
 3. 気候が好きだから       4. 家族の都合で  
 5. 人情が厚く親切だから       6. 親戚や知人が多いから  
 7. 教育上の理由から       8. まちに魅力があるから  
 9. 仕事上の理由から       10. 都市的な便利さがあるから  
 11. 生活費が安いから       12. わからない  
 13. その他（\_\_\_\_\_）

**問6-2**

「できれば他の市町村に移りたい」と回答された方にお聞きします。どこに移りたいですか？（1つ選んでください）

1. 音更町・芽室町・幕別町       2. 左記1.以外の十勝管内の町村  
 3. 札幌市       4. 道内他市町村（札幌市・十勝以外）  
 5. 首都圏（東京都・埼玉県・神奈川県・千葉県）  
 6. 中部圏（愛知県）  
 7. 近畿圏（大阪府・兵庫県・京都府）  
 8. 他県（\_\_\_\_\_）       9. その他（\_\_\_\_\_）

**問6-3**

「できれば他の市町村に移りたい」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか？（2つまで選んでください）

1. 仕事上の理由から       2. 家族の都合から  
 3. 気候が嫌いだから       4. 住宅地が少ないから  
 5. 宅地価格が高いから       6. 教育上の理由から  
 7. 生活費が高いから       8. まちに魅力が少ないから  
 9. 自然が少ないから       10. 知人や親戚が少ないから  
 11. 人情が薄く不親切だから  
 12. 都市的な便利さが不足しているから  
 13. 公共サービスの質が低いから  
 14. その他（\_\_\_\_\_）

3. 【暮らしぶり】について、お聞きします。

- 問7～15について、あなたの暮らしにおける活動や実感（イメージでも構いません）についてお答えください。あてはまるものにをつけてください。

問7

あなたの現在の健康状態は次のうちどれですか？

（1つ選んでください）

1. よい                       2. まあよい               3. ふつう  
 4. あまりよくない       5. よくない

問8

あなたが、この1年間に、ウォーキングや階段昇降などの軽運動やスポーツをした日数を全部合わせると、何日くらいになりますか？

（1つ選んでください）

1. 週に5日以上（年251日以上）       2. 週に3日以上（年151～250日）  
 3. 週に2日以上（年101～150日）       4. 週に1日以上（年51～100日）  
 5. 月に1～3日（年12～50日）       6. 3か月に1～2日（年4～11日）  
 7. 年に1～3日                       8. 何もしなかった

こちらを選んだ方は問8-1にもお答えください。

問8-1

週に1日以上、運動・スポーツをしなかった方にお聞きします。  
その理由は何ですか？（あてはまるものをいくつでも選んでください）

1. 仕事や家事、育児等で忙しいから  
 2. 病気やけがをしているから               3. 年をとったから  
 4. 場所が施設がないから                       5. 仲間がいないから  
 6. 指導者がいないから                       7. お金に余裕がないから  
 8. 運動・スポーツが嫌いだから               9. 面倒くさいから  
 10. 生活や仕事で体を動かしているから  
 11. 新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動機会が  
なくなった）から  
 12. その他（ \_\_\_\_\_ ）  
 13. 特に理由はない

**問9**

自らするスポーツ以外に、この1年間でのあなたのスポーツとの関わりについてお聞きします。次の中からあてはまるものをお選びください。（あてはまるものをいくつでも選んでください）

1. スポーツを観戦した（テレビ・ラジオ・インターネット等での視聴を含む）
2. スポーツの指導や大会の運営など、運動やスポーツに関するボランティア活動を行った
3. その他（\_\_\_\_\_）
4. 何もしていない

**問10** あなたは、この1年間に「生涯学習※」を行いましたか？

1. 行った
2. 行っていない → こちらを選んだ方は問10-1にもお答えください。

## ※「生涯学習」について

この調査における「生涯学習」とは、下記のような学校教育から社会教育、地域社会などで学ぶ様々な学習活動のことをいいます。

- ・ 趣味的なもの（音楽、美術、華道、舞踊、書道、レクリエーション活動など）
- ・ 教養的なもの（文化、歴史、科学、語学など）
- ・ 社会問題に関するもの（社会・時事、国際、環境など）
- ・ 健康・スポーツ（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など）
- ・ 家庭生活に役立つ技能（料理、洋裁、和裁、編み物など）
- ・ 育児・教育（家庭教育、幼児教育、教育問題など）
- ・ 就職や転職のために必要な知識・技能（就職や転職に関係のある知識の習得や資格の取得など）
- ・ 職業において必要な知識・技能（現在の仕事のスキルアップや仕事に関係のある知識の習得・資格の取得など）
- ・ 情報通信分野の知識・技能（SNSの利用の仕方など）
- ・ ボランティア活動のために必要な知識・技能
- ・ 自然体験や生活体験などの体験活動 など



**問10-1**

生涯学習を「行っていない」と回答された方にお聞きします。  
 あなたがこの1年間に生涯学習を行わなかった理由は  
 何ですか？次の中からあてはまるものをお選びください。  
 （あてはまるものをいくつでも選んでください）

1. 忙しくて時間がないから
2. きっかけがないから
3. 身近なところに学習する場がないから
4. 費用がかかるから
5. 一緒に学習する仲間がいないから
6. 内容・時間・場所・費用などの必要な情報を入手できないから
7. 学習したい内容の講座が開設されていないから  
 ⇒具体的に（学習したい内容：\_\_\_\_\_）
8. 新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動機会が  
 なくなった）から
9. その他（\_\_\_\_\_）
10. 特に理由はない

**問11**

あなたは、この1年間に、文化芸術を直接鑑賞※したことは  
 ありますか？

1. ある
2. ない

こちらを選んだ方は問11-1  
 にもお答えください。

※文化芸術の「直接鑑賞」について

この調査における「文化芸術を直接鑑賞」とは、会場等に赴き、直接、下記のような作品を鑑賞することをいいます。

- ・音楽（オペラ、オーケストラ、室内楽、合唱、吹奏楽、ジャズ、ポップス、ロック、歌謡曲など）
- ・美術（絵画、版画、彫刻、工芸、陶芸、書、写真など）
- ・演劇（現代演劇、人形劇、ミュージカルなど）
- ・舞踊（日本舞踊、バレエ、モダンダンス、コンテンポラリーダンスなど）
- ・映画（アニメを含む）
- ・コンピュータや映像を活用したアート（メディアアートなど）
- ・伝統芸能（雅楽、能楽、文楽、歌舞伎など）
- ・芸能（講談、落語、浪曲、漫才など）
- ・歴史的な建物や遺跡（建造物、遺跡、名勝地（庭園など）の文化財） など

**問11-1**

文化芸術を「直接鑑賞したことはない」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか？次の中からあてはまるものをお選びください。

(あてはまるものをいくつでも選んでください)

1. 近くで希望する公演や展覧会などが行われていないから  
⇒具体的に（希望する内容：\_\_\_\_\_）
2. 入場料・交通費など費用がかかり過ぎるから
3. 公演や展覧会などが人気で、チケットの入手が困難だから
4. 時間がなかなかとれないから
5. 公演や展覧会などの情報が入手できないから
6. 一緒に行く仲間がいないから
7. テレビ、ラジオ、CD・DVD、インターネットなどにより鑑賞できる（鑑賞した）から
8. 新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（開催中止になった）から
9. その他（\_\_\_\_\_）
10. 特に理由はない

**問12**

あなたは、この1年間に、作品の創作や習い事、ボランティアとしてこれらの活動を支援することなど、文化芸術に関わる活動※をしたことはありますか？

1. ある
2. ない

**※「文化芸術に関わる活動」について**

この調査における「文化芸術に関わる活動」とは、主に下記のような活動をいいます。

- ・文学、音楽、美術、演劇、舞踊などの作品の創作
- ・音楽の演奏や、演劇・舞踊・映画への出演
- ・音楽、舞踊、茶道、華道、書道などの習い事の受講
- ・地域の芸能や祭りへの参加
- ・子どもの文化芸術体験のための支援活動
- ・美術館・博物館などにおける案内や作品解説などの支援活動
- ・音楽祭・映画祭などの開催のための支援活動
- ・歴史的な建物や遺跡などを保存・活用するための支援活動

など

### 問13

あなたは、この1年間に地域社会活動（町内会・PTA・ボランティアなどの活動）を行いましたか？

1. 行った .....> こちらを選んだ方は問13-1にもお答えください。
2. 行っていない .....> こちらを選んだ方は問13-2にもお答えください。

#### 問13-1

地域社会活動を「行った」と回答された方にお聞きします。  
どのような活動をどの程度（頻度）行いましたか？

（行った活動について「活動の頻度」欄に☑をしてください。なお、活動の種類のうち、行っていないものについては、頻度の☑は不要です。）

活動の種類	活動の頻度		
	週に 数回程	月に 数回程	年に 数回程
1. 町内会活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 子ども会やPTA、青少年の育成など、子どもに関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 食生活改善や運動指導など、健康づくりに関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. スポーツ・文化芸術振興に関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. 高齢者や障害者支援に関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 環境美化や自然環境の保全に関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 地域の防犯や交通安全、防災に関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 外国人との交流や国際協力に関する活動	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. その他（_____）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

#### 問13-2

地域社会活動を「行っていない」と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか？

（あてはまるものをいくつでも選んでください）

1. 関心が無いから
2. 何をしたらよいかわからないから
3. 関心がある活動が無いから
4. 一緒に活動する仲間がないから
5. 新型コロナウイルスの感染予防として活動を控えた（活動が中止になった）から
6. その他（\_\_\_\_\_）

**問14**

あなたは、市からのお知らせや手続きなどの行政情報を  
分かりやすく知ることができていると思いますか？

1. 思う .....> こちらを選んだ方は問14-1にもお答えください。
2. 思わない .....> こちらを選んだ方は問14-2にもお答えください。

**問14-1**

行政情報を分かりやすく知ることができていると「思う」  
と回答された方にお聞きします。

行政情報をどのように入手していますか？  
(あてはまるものをいくつでも選んでください)

1. 広報紙から
2. ホームページから
3. ラインやフェイスブック、ツイッターなどのSNSから
4. テレビやラジオから
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**問14-2**

行政情報を分かりやすく知ることができていると「思わない」  
と回答された方にお聞きします。その理由は何ですか？

(あてはまるものをいくつでも選んでください)

1. 情報が入手しづらいから
2. 情報が分かりづらいから
3. 知りたい情報が発信されていないから  
⇒具体的に(知りたい情報: \_\_\_\_\_分野)
4. 情報の発信が遅いから
5. その他 ( \_\_\_\_\_ )

**問15**

あなたは、まちづくりのために、有効に税金が使われている  
と思いますか？（1つ選んでください）

- 1. そう思う
- 2. どちらかといえばそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえばそう思わない
- 5. そう思わない

こちらを選んだ方は  
問15-1にも  
お答えください。

**問15-1**

有効に税金が使われているかについて「（どちらかといえば）  
そう思わない」と回答された方にお聞きします。  
その理由はなんですか？  
（あてはまるものをいくつでも選んでください）

- 1. どのように税金が使われているか、分からない・分かりにくいと  
感じるから
- 2. 必要のない分野に、多くの税金が使われていると感じるから  
⇒具体的に（必要のない分野：\_\_\_\_\_分野）
- 3. 自分の身近な所に、税金があまり使われていないと感じるから
- 4. その他（\_\_\_\_\_）

<参考：帯広市の取り組みについて>

毎年「広報おびひろ」の4月号に予算の概要を掲載しています。また、下記QR  
コードを読み取るか、帯広市のホームページにて「1011259」と検索すると、「広  
報おびひろ令和4年4月号」を確認いただけます。



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

4. 【まちづくりに関するご意見・ご提言】

これからのまちづくりについて、ご意見・ご提言がありましたら、  
どのような内容でも結構ですので、以下にご記入ください。


アンケートはこれで終了です。ご協力ありがとうございました。

記入漏れがないかご確認ください、同封の返信用封筒に入れ、  
令和4年5月18日（水）までにポストに投函してください。

※切手は不要です。

このアンケートに関して、ご不明な点がありましたら、下記までお問合せください。

## お問合せ先

帯広市 政策推進部 企画室 企画課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地

電話：0155-65-4105

FAX：0155-23-0151

E-mail：plan@city.obihiro.hokkaido.jp

**令和4年度市民まちづくりアンケート  
(集計結果)**



**令和4年8月**

**帯 広 市**

**政策推進部 企画室企画課**

〒 080-8670

帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4105

FAX 0155-23-0151

E-Mail [plan@city.obihiro.hokkaido.jp](mailto:plan@city.obihiro.hokkaido.jp)